

2026年度千葉県臨床細胞学会第一回研修会
(2026.07.25)

スライドカンファレンス 呼吸器症例 2

千葉大学医学部附属病院 病理部
○若原孝子 小野寺清隆 鈴木学

COI開示

2026年度千葉県臨床細胞学会第一回研修会
スライドカンファレンス

筆頭演者名：若原 孝子

今回の演題に関して開示すべきCOIはありません.

症例

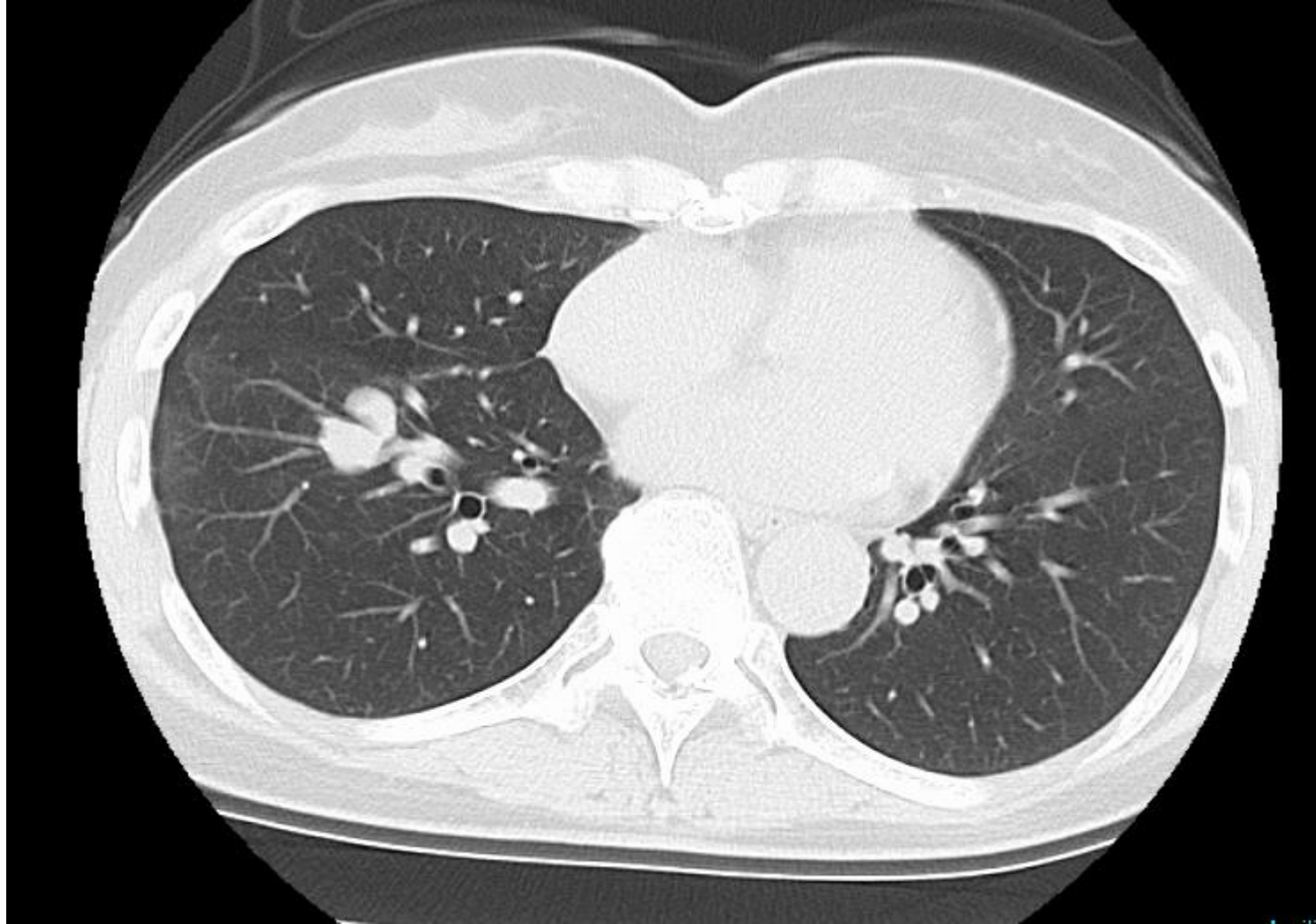
年齢/性別：50歳代/女性

臨床経過：検診で胸部異常陰影

CTにて右肺下葉に孤立性結節

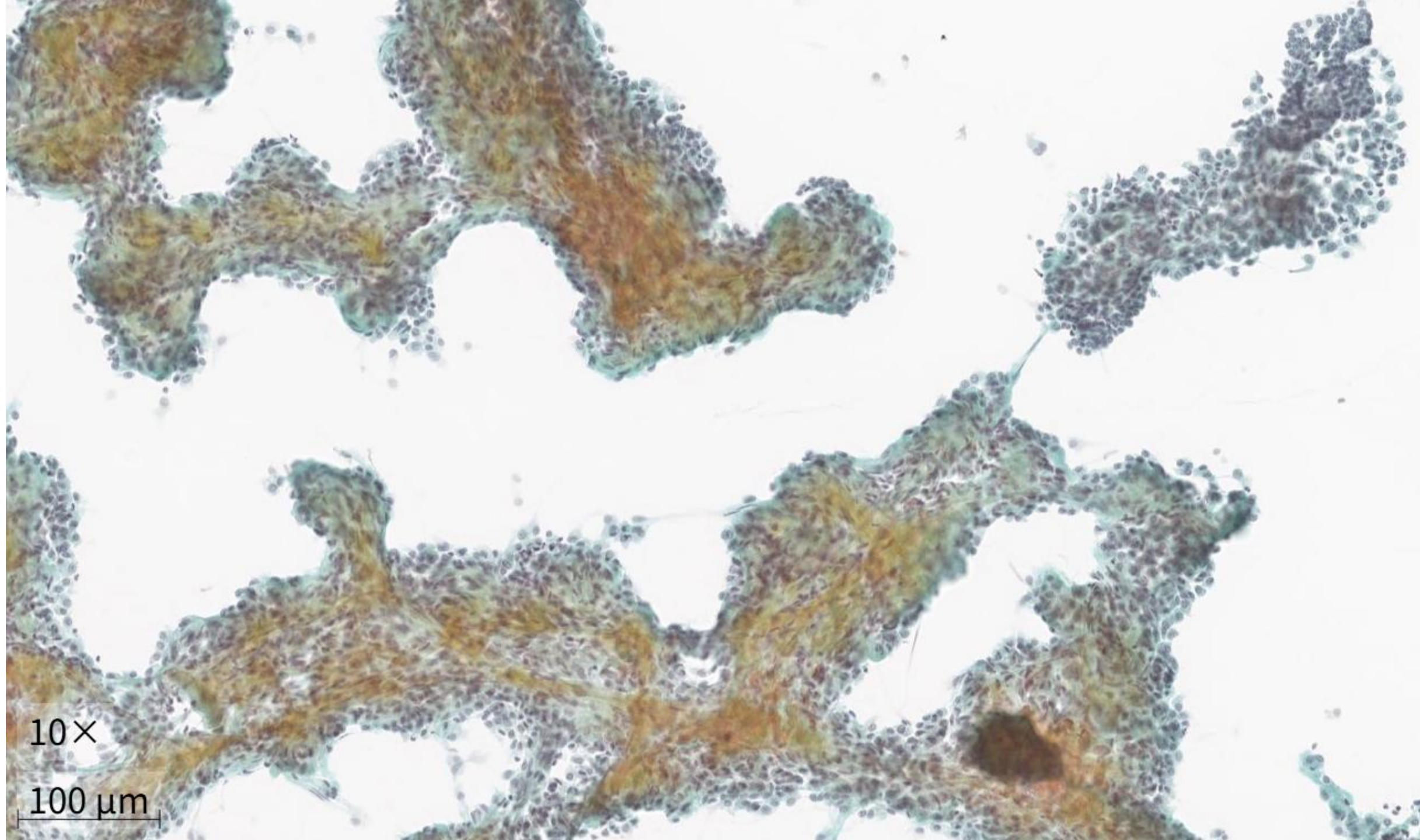
採取部位、採取方法：肺腫瘍、捺印

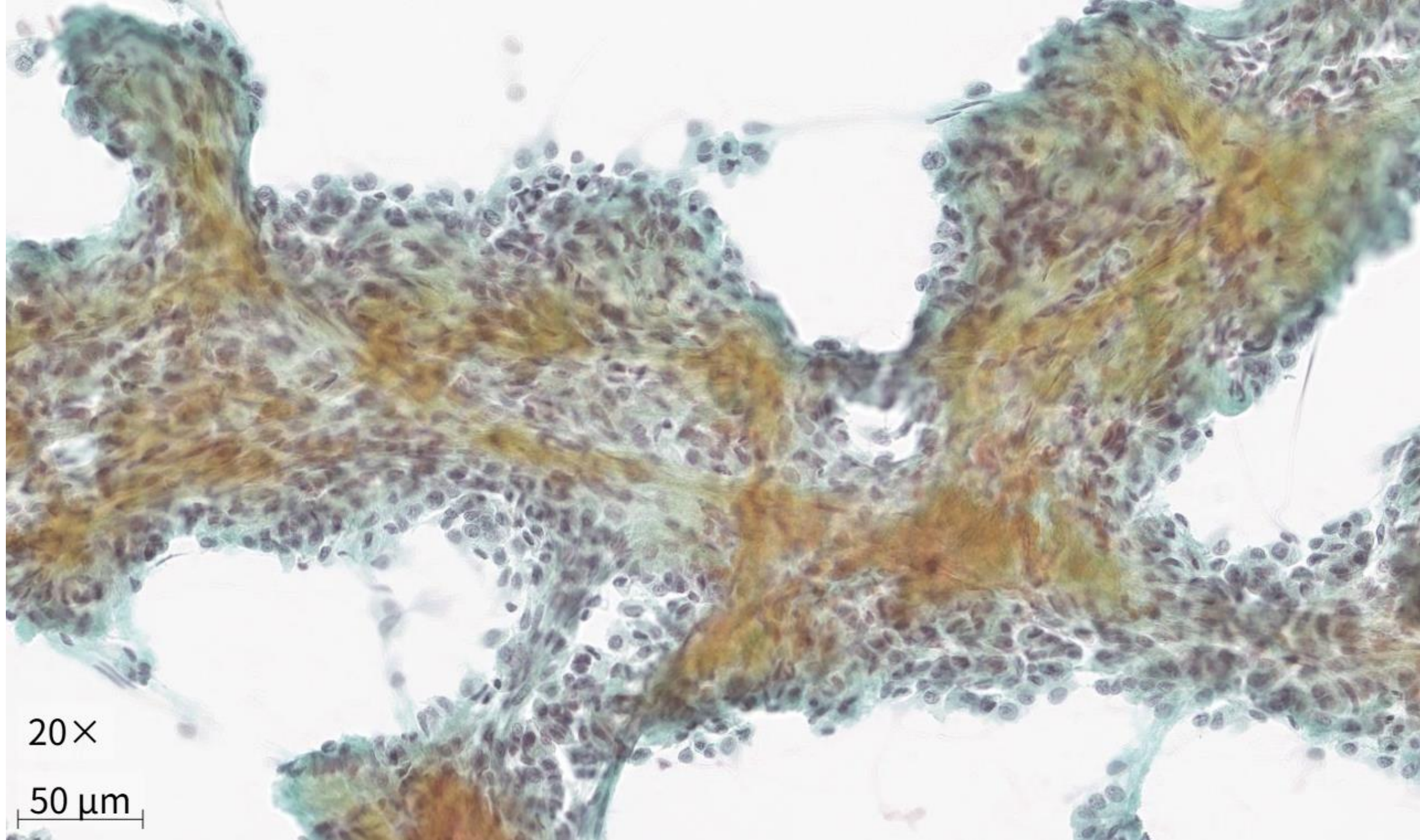
画像所見 (CT)



右肺下葉S8領域に20mm大の腫瘍性病変

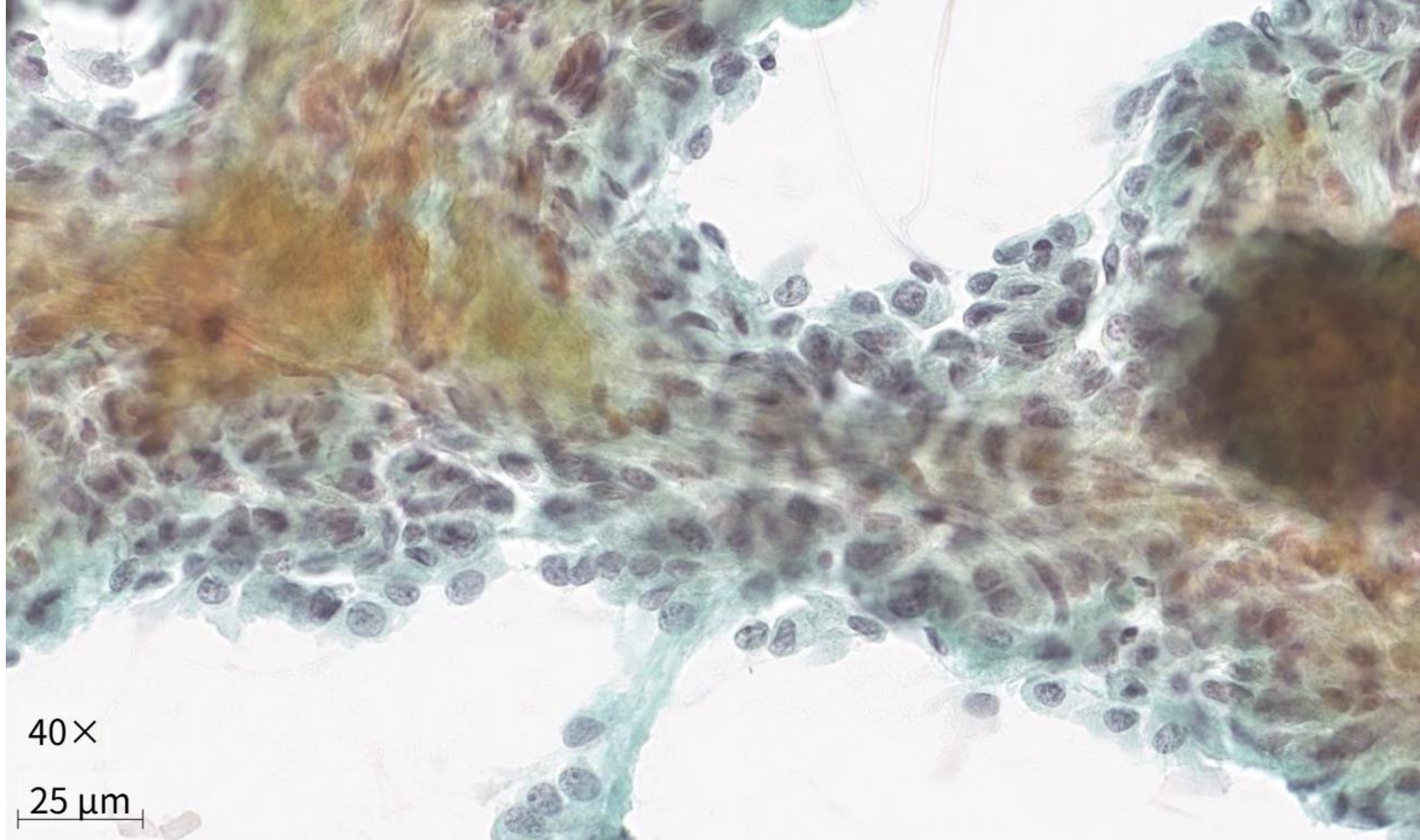
細胞像





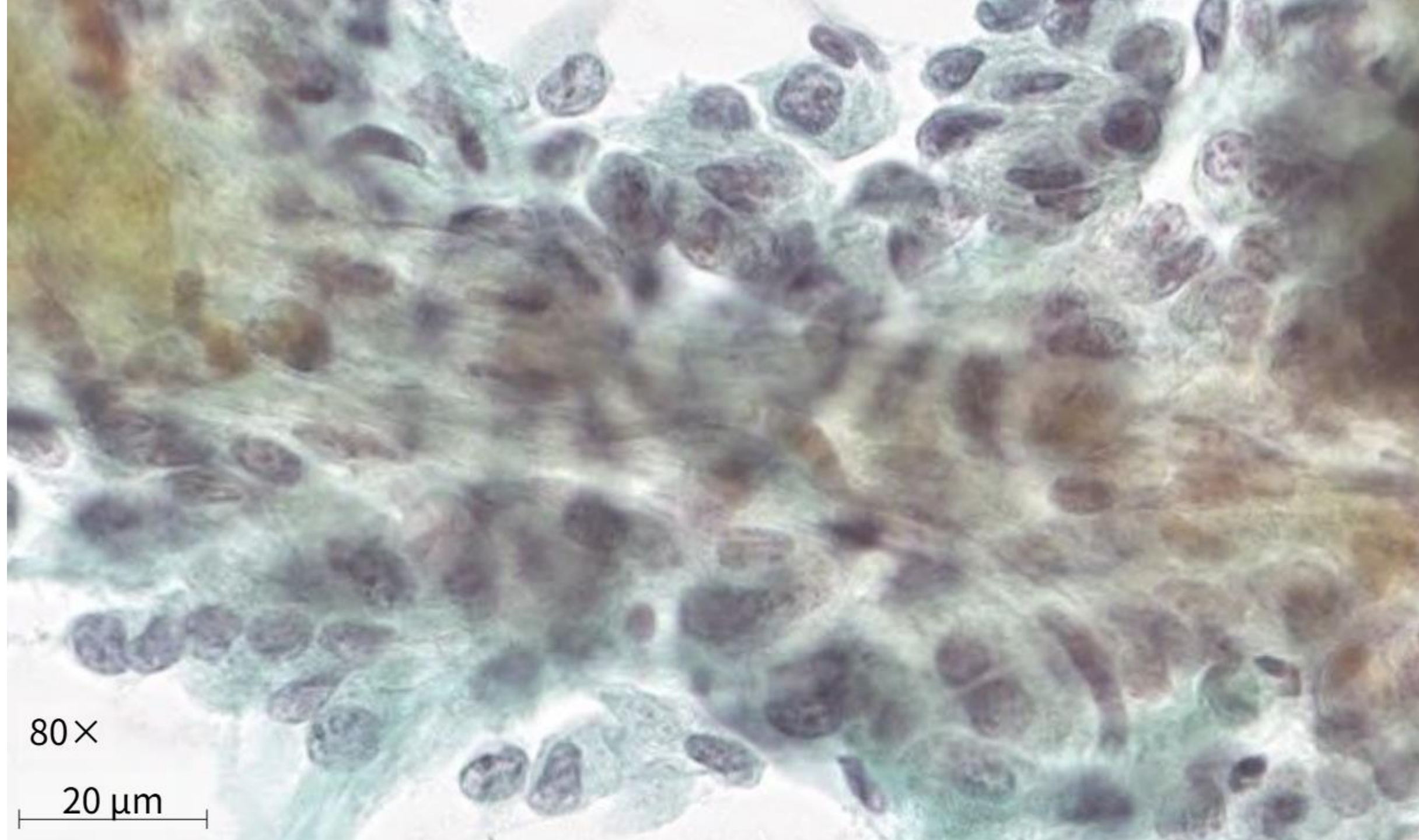
20×

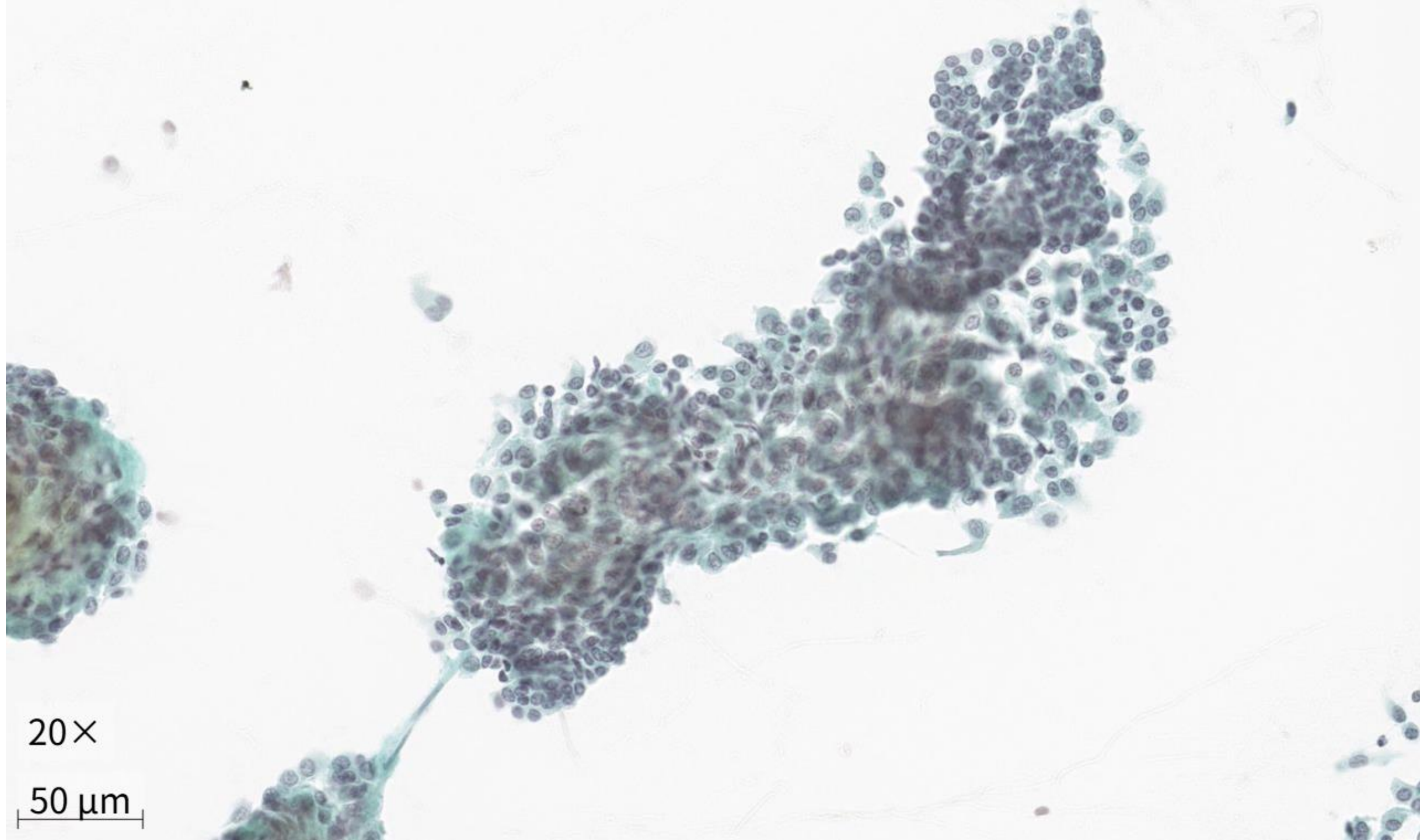
50 μm

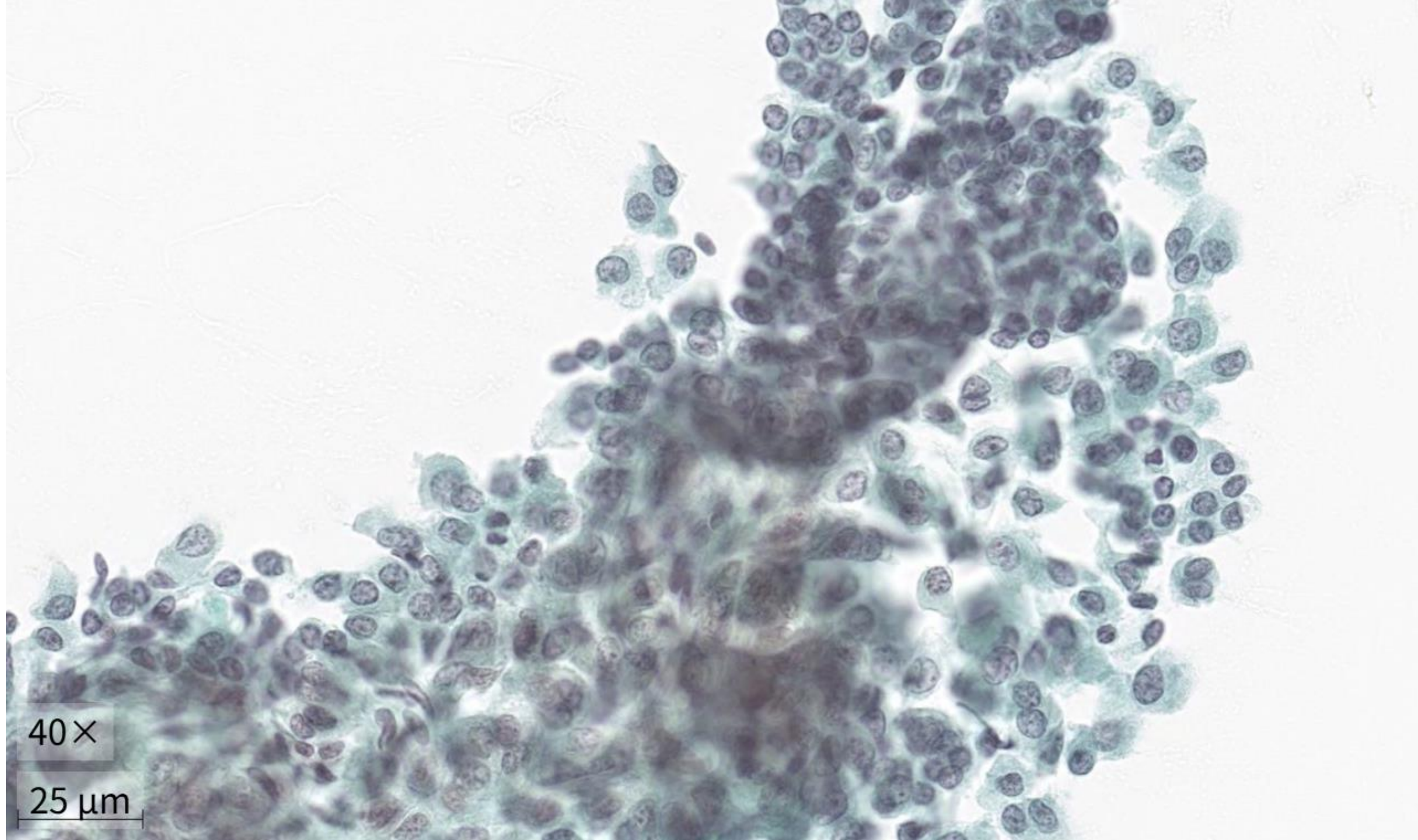


40×

25 μm

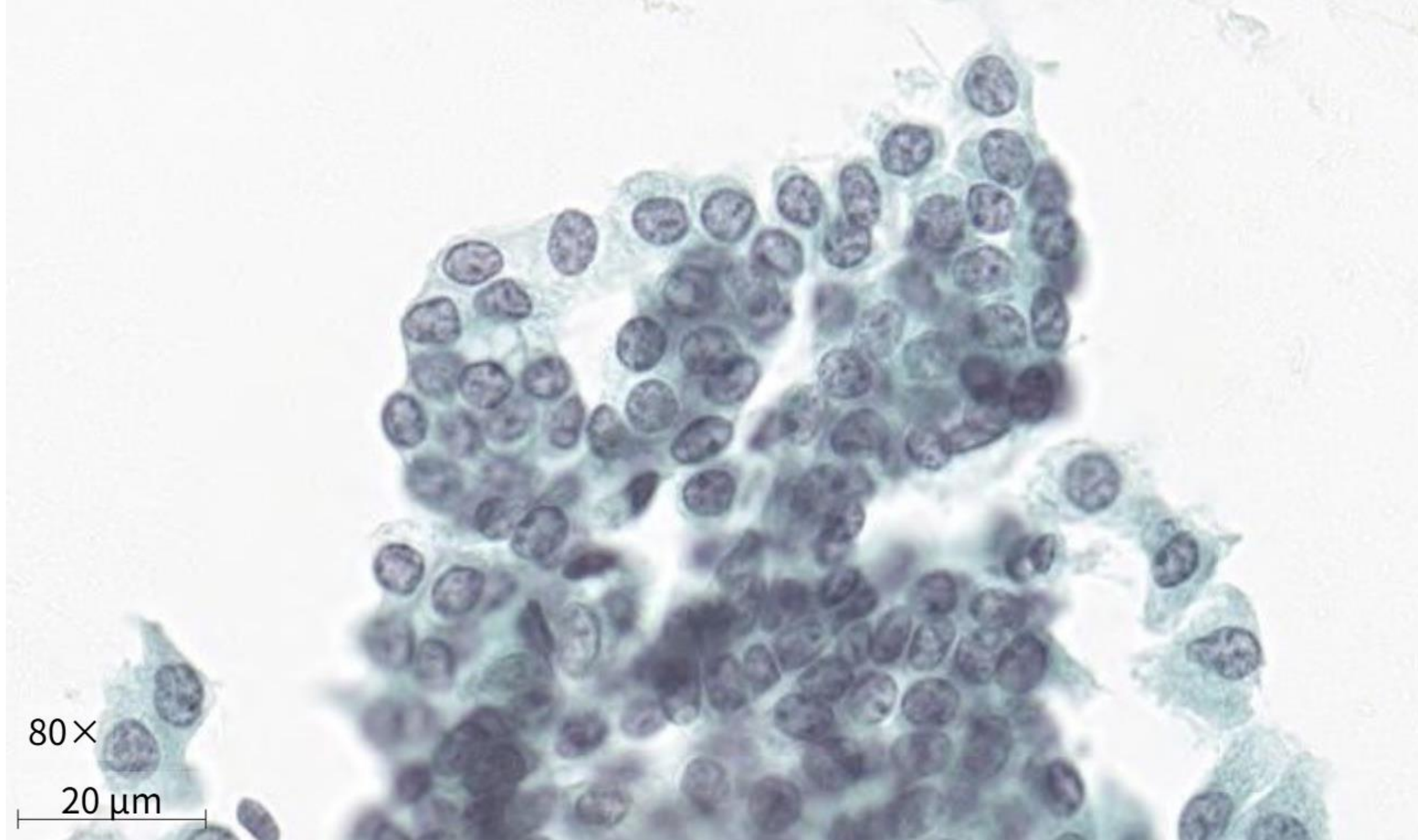


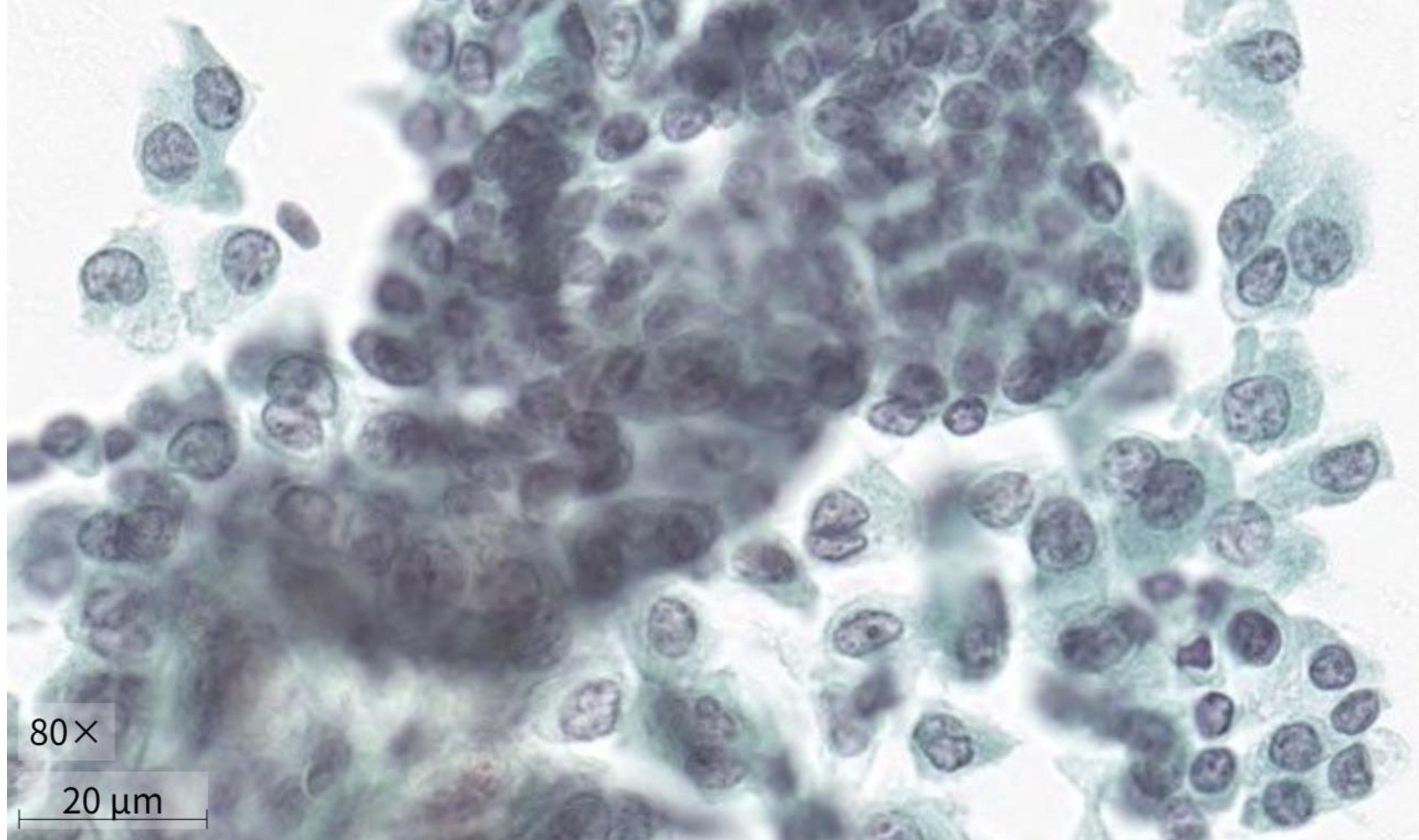




40×

25 μm

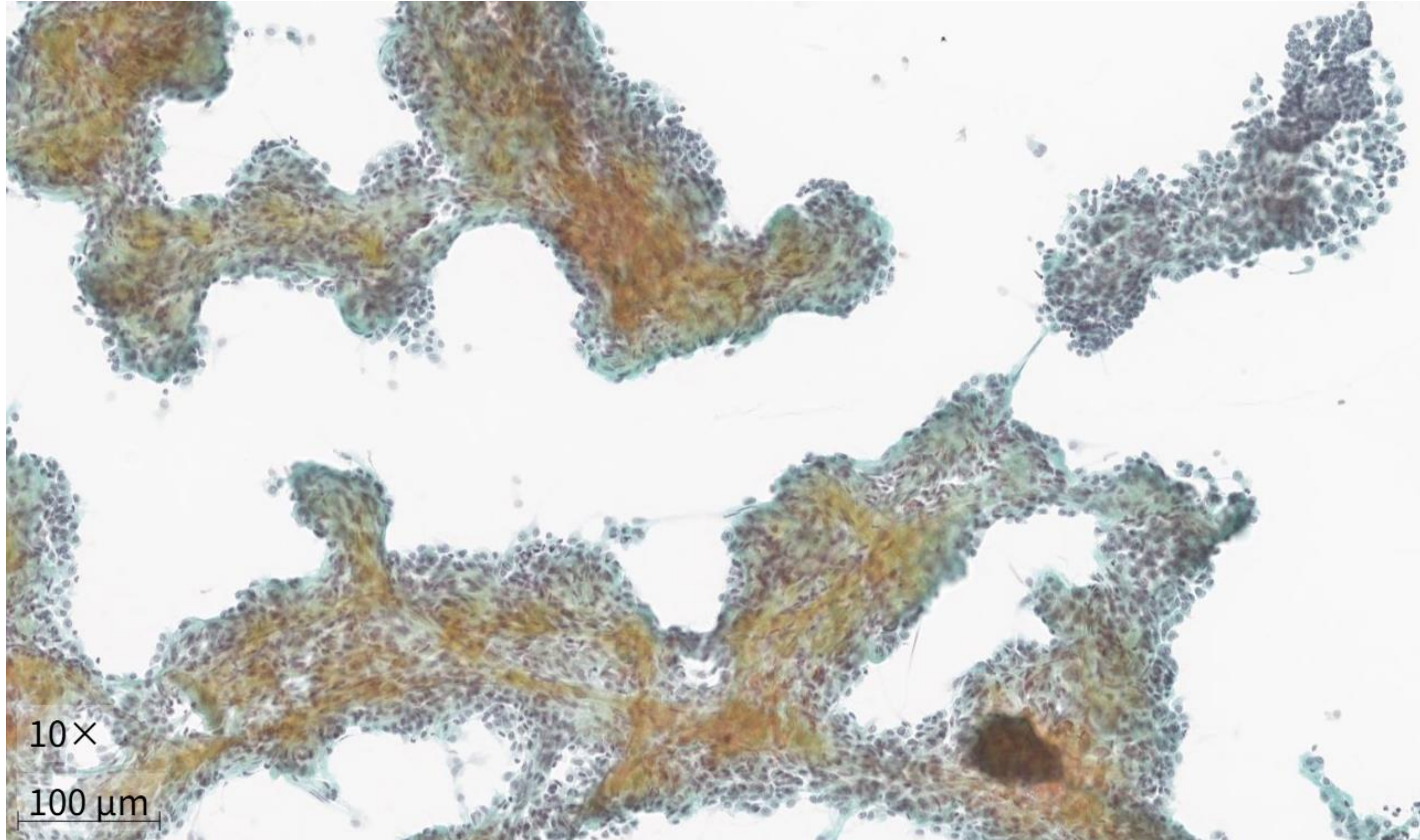




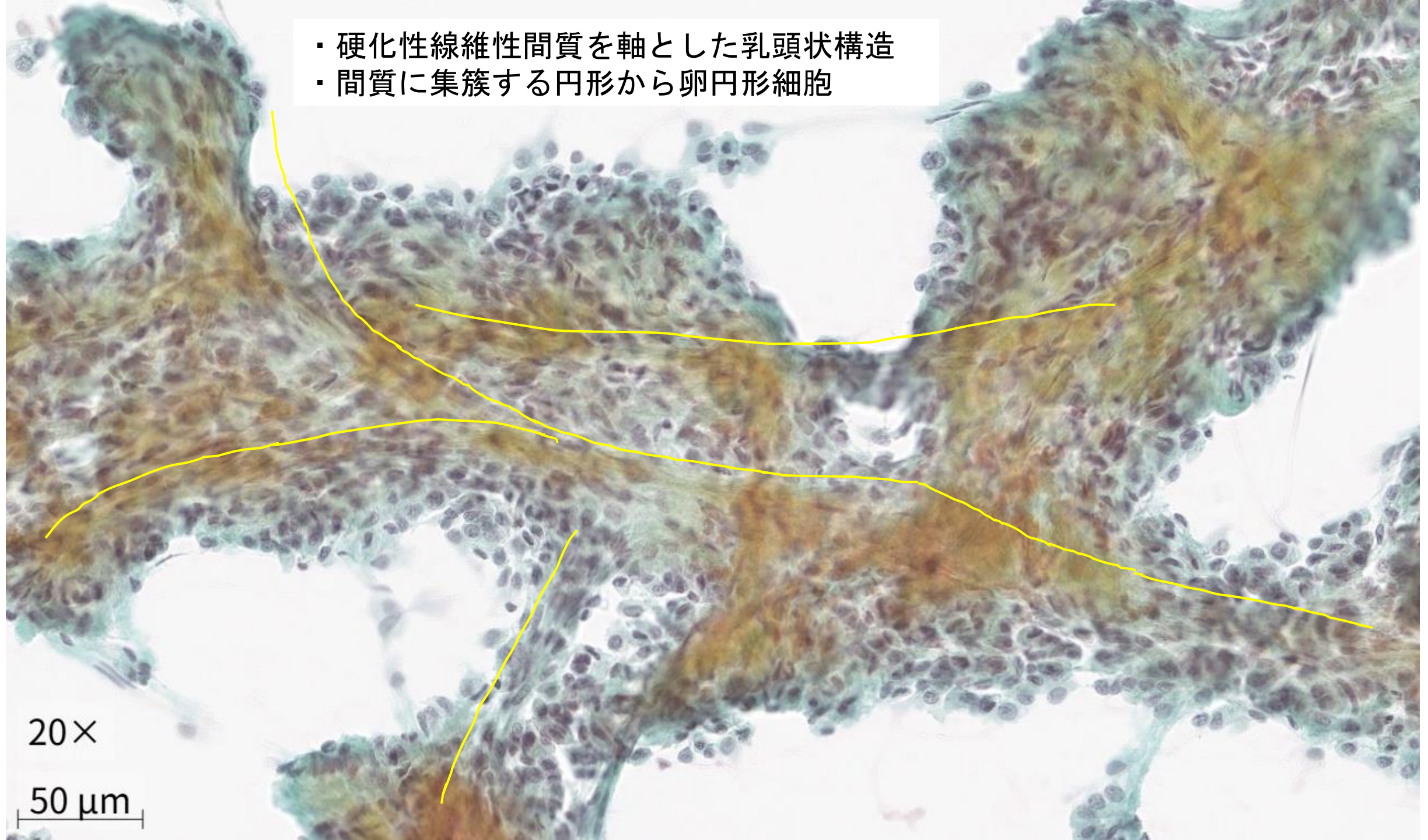
選択肢

- 1, 腺癌
- 2, カルチノイド腫瘍
- 3, 硬化性肺胞上皮腫
- 4, 肺過誤腫
- 5, 転移性癌（大腸癌）

解説



- ・ 硬化性線維性間質を軸とした乳頭状構造
- ・ 間質に集簇する円形から卵円形細胞

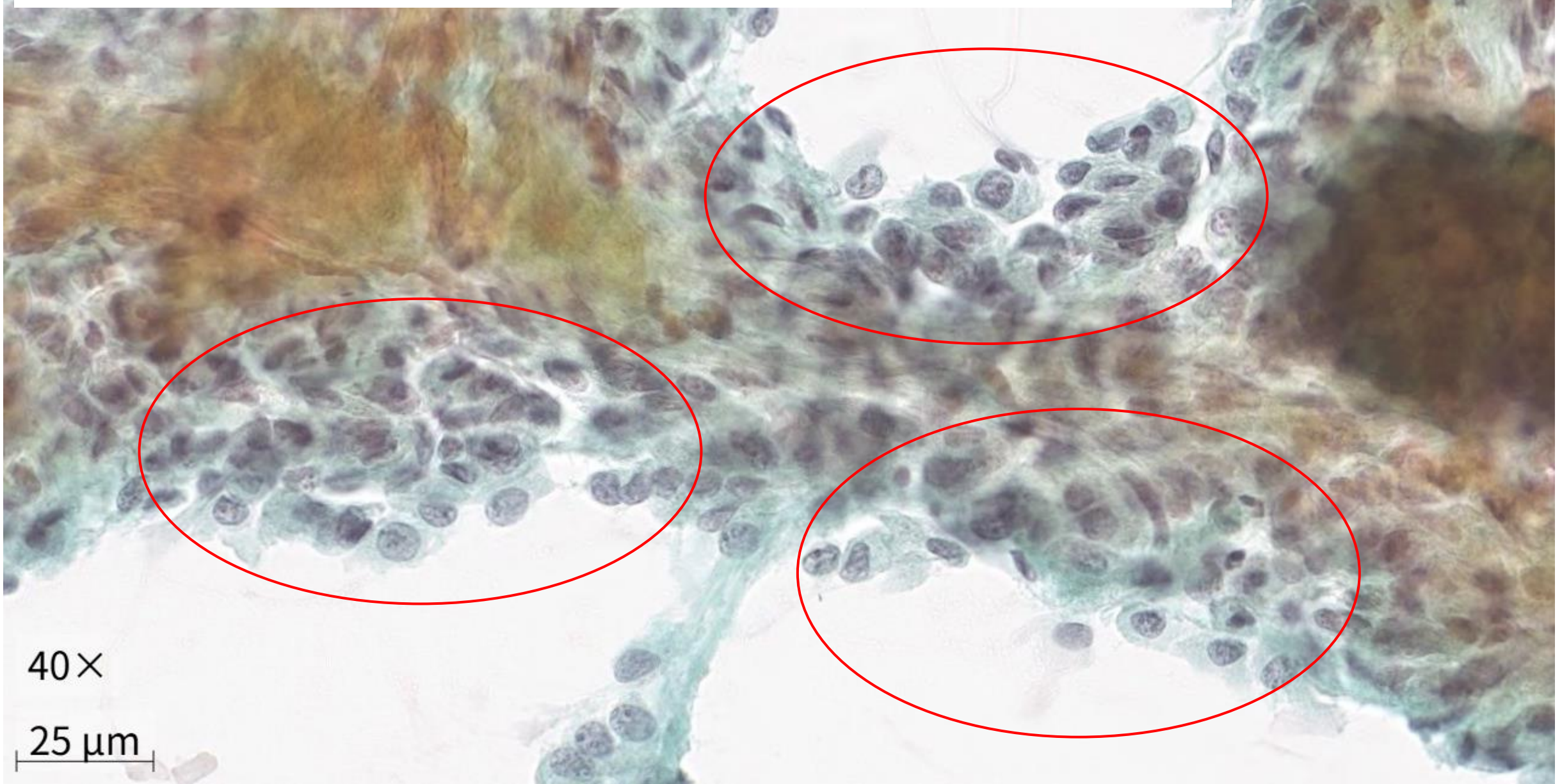


20×

50 μm

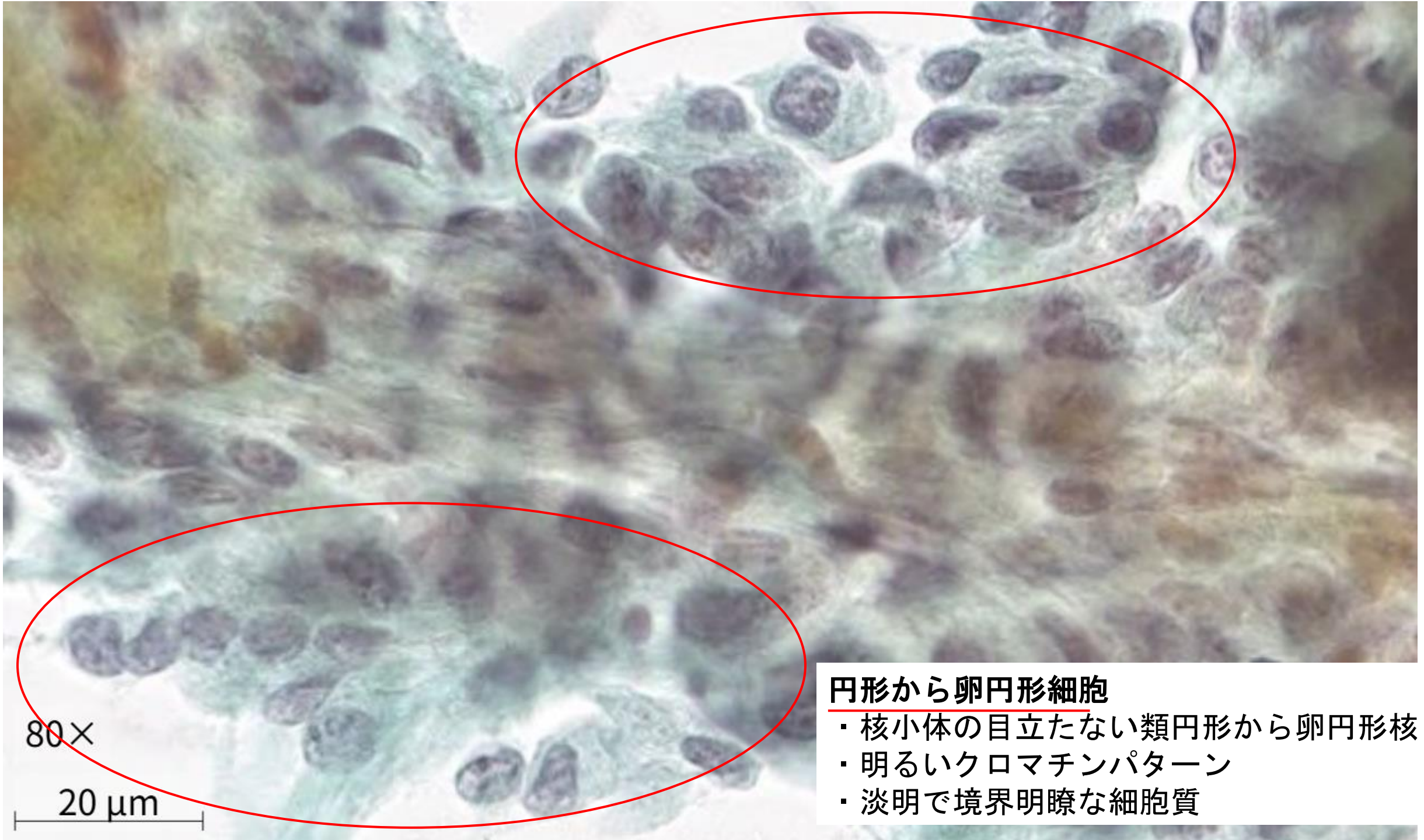
円形から卵円形細胞

- ・ 明るいクロマチンパターンで、核小体の目立たない類円形から卵円形核と、淡明で境界明瞭な胞体を有する



40×

25 μm



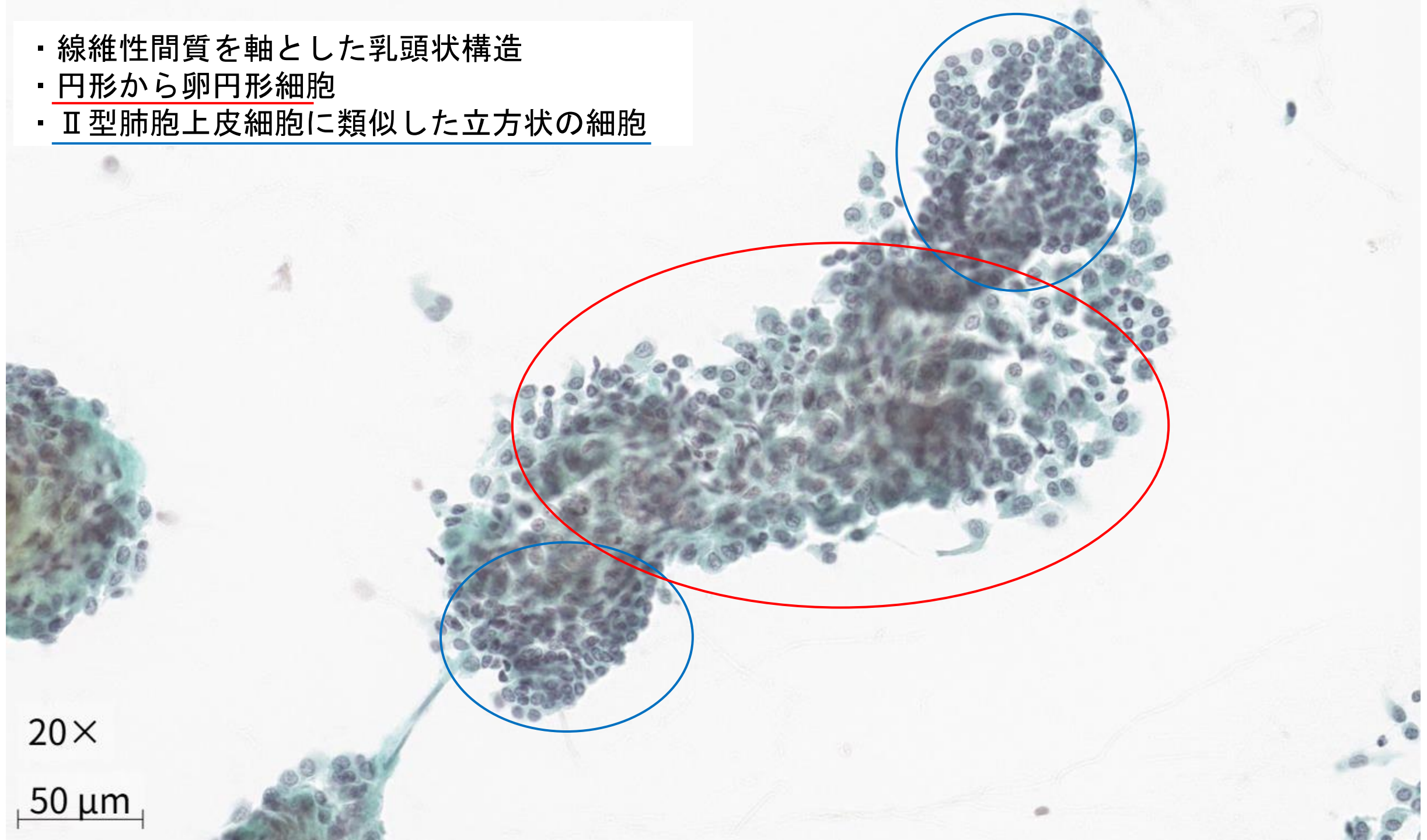
80×

20 μm

円形から卵円形細胞

- ・ 核小体の目立たない類円形から卵円形核
- ・ 明るいクロマチンパターン
- ・ 淡明で境界明瞭な細胞質

- ・ 線維性間質を軸とした乳頭状構造
- ・ 円形から卵円形細胞
- ・ Ⅱ型肺胞上皮細胞に類似した立方状の細胞

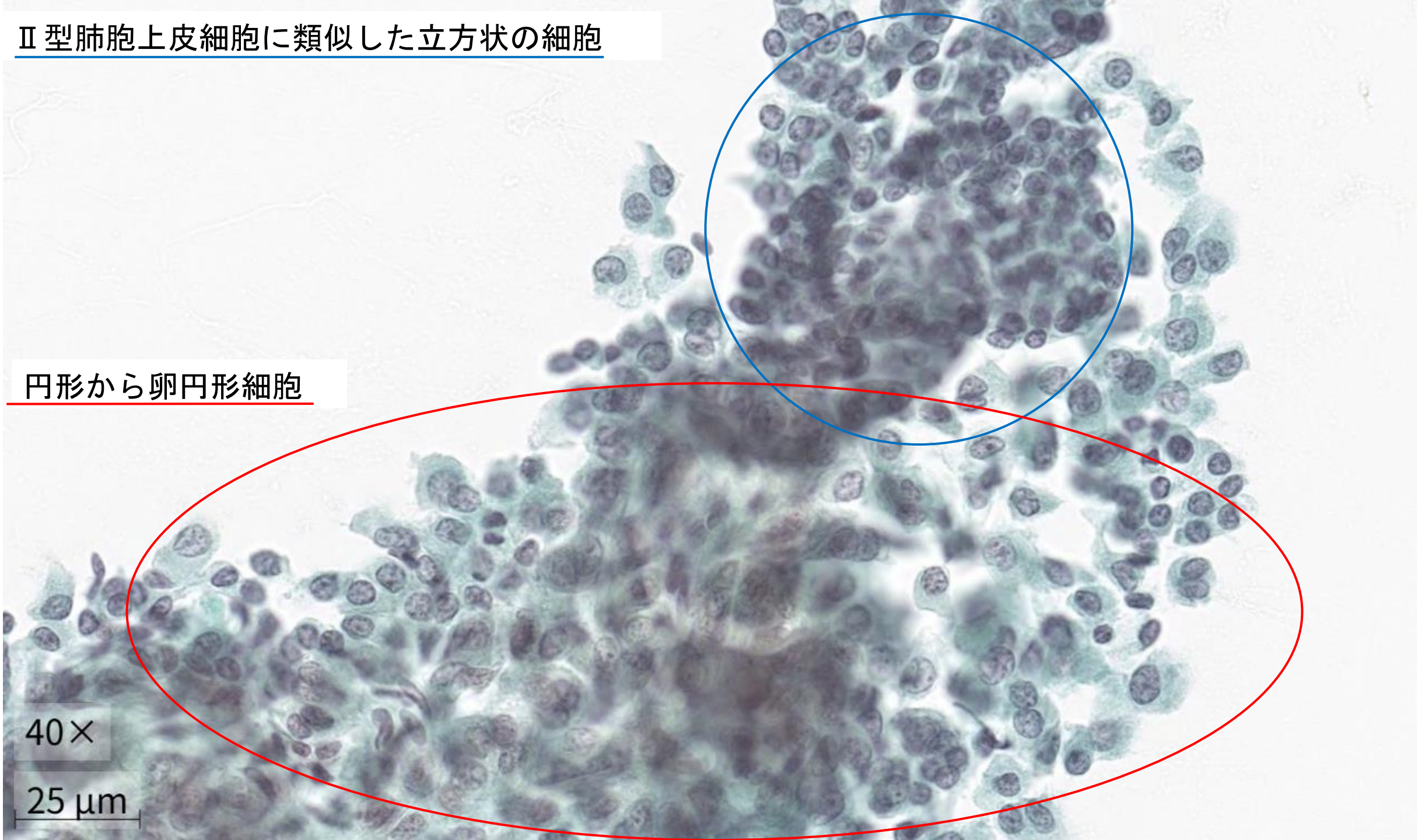


Ⅱ型肺胞上皮細胞に類似した立方状の細胞

円形から卵円形細胞

40×

25 μm

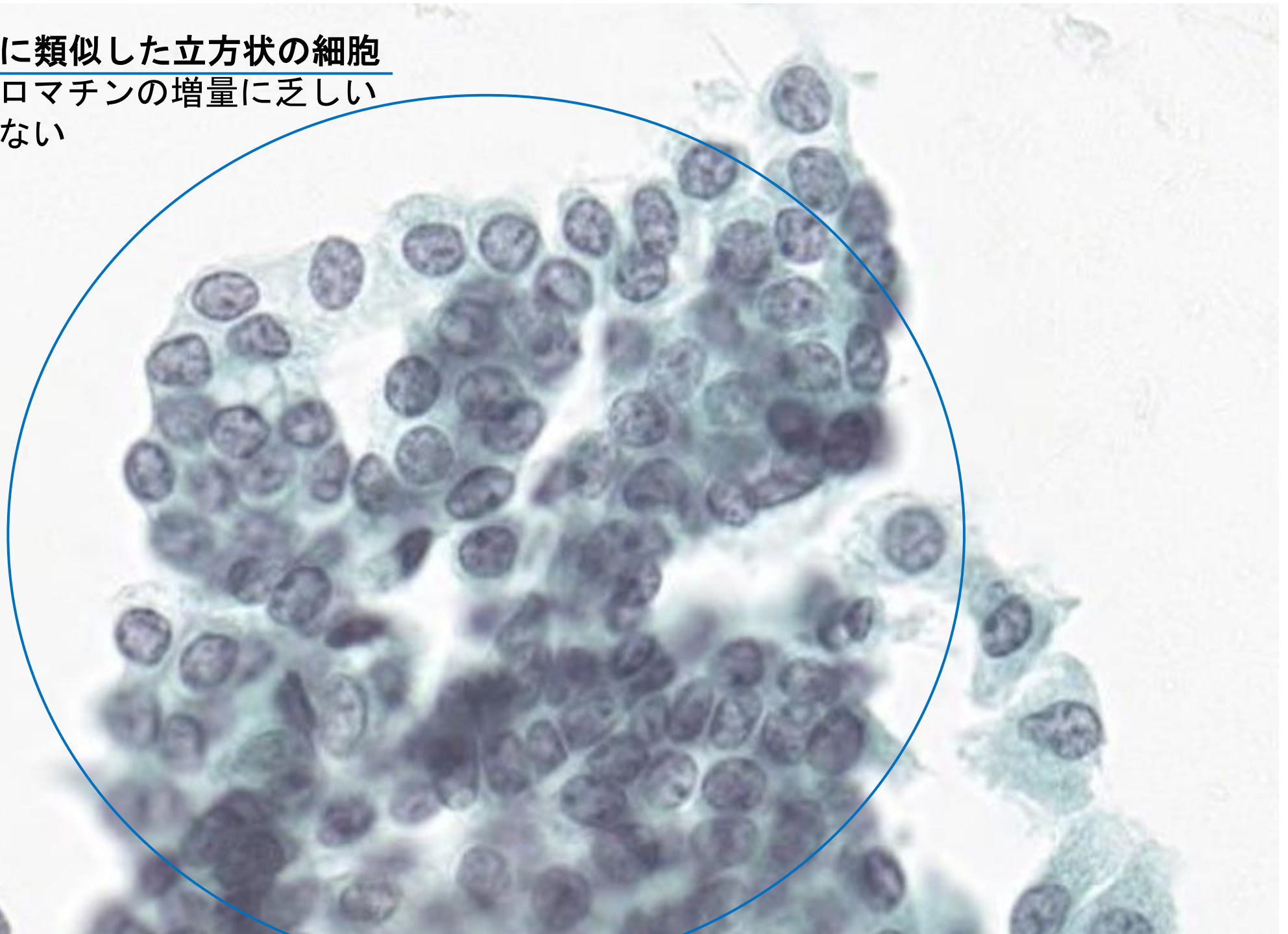


Ⅱ型肺胞上皮細胞に類似した立方状の細胞

- ・ 円形核で，核クロマチンの増量に乏しい
- ・ 核分裂像は認めない

80×

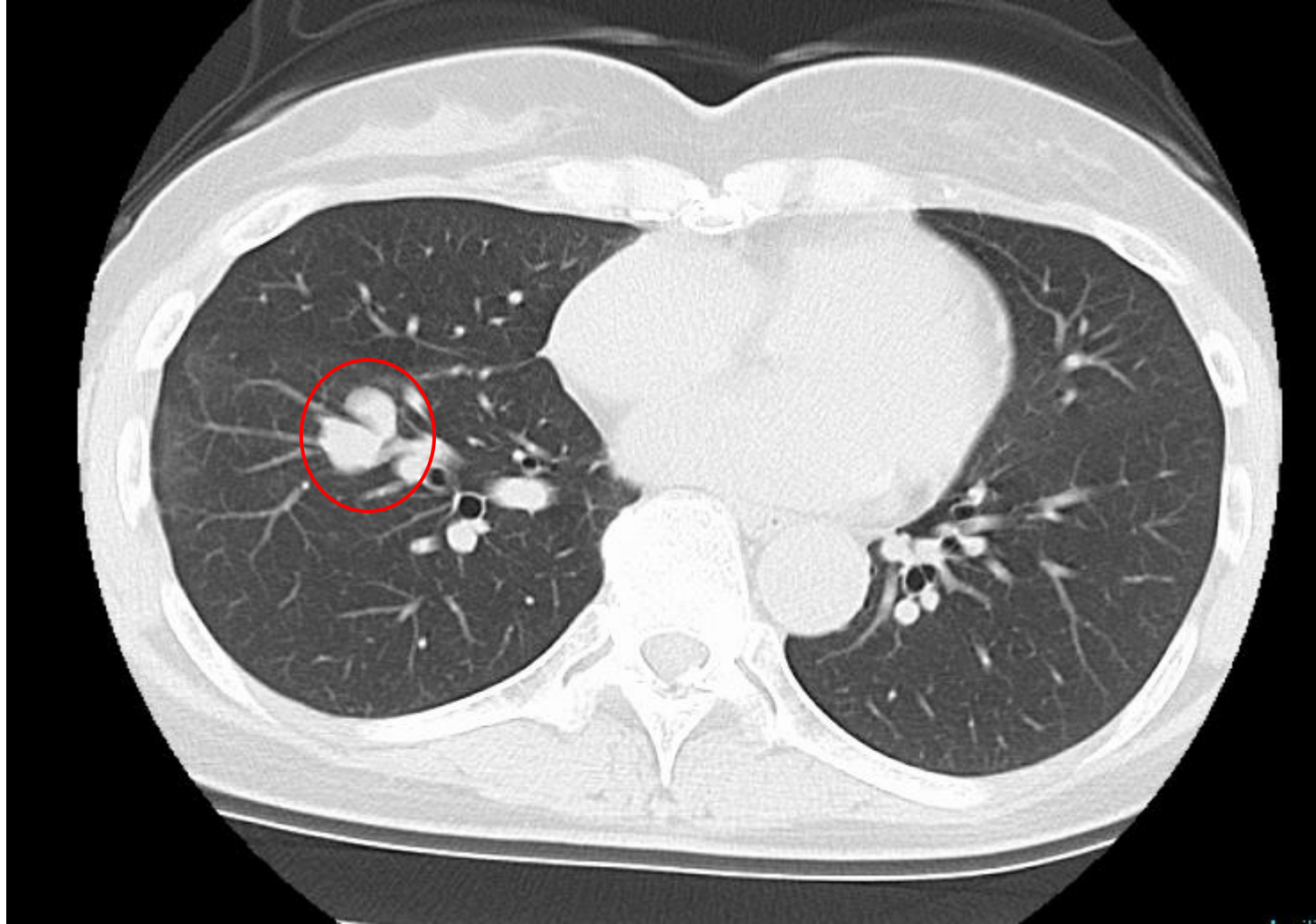
20 μm



細胞所見のまとめ

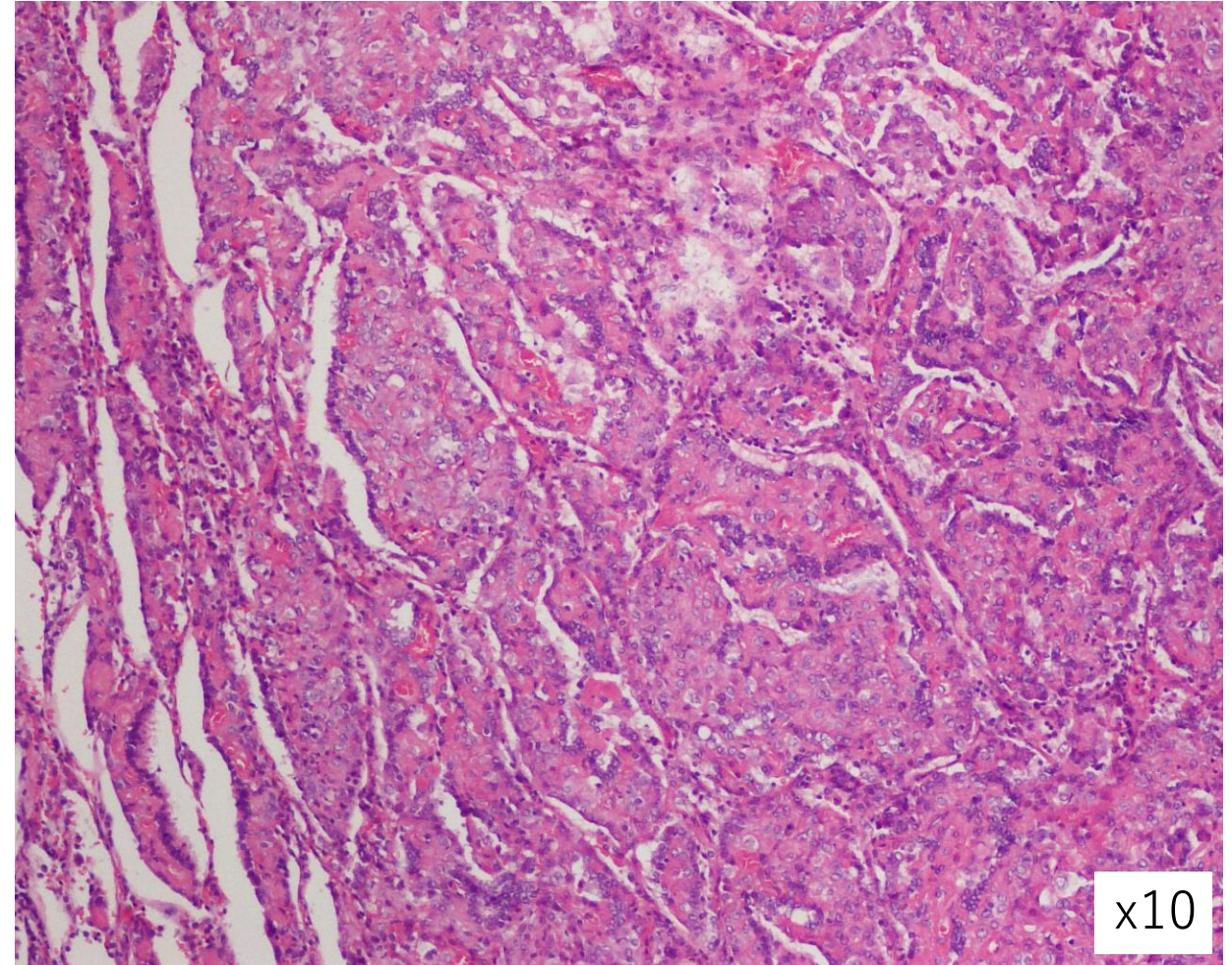
- ・ 線維性間質や硬化性線維性間質を伴う乳頭状構造を示す.
- ・ 腫瘍細胞はⅡ型肺胞上皮類似の立方状の細胞と，円形から卵円形細胞の二種類の細胞よりなる.
- ・ 立方状の細胞は，クロマチンに乏しい円形核を有する平面的集塊で，核分裂像などは認めない.
- ・ 円形から卵円形細胞は，細胞質は淡明で，核小体の目立たない類円形から卵円形核を有し，明るいクロマチンパターンを示す.

画像所見 (CT)

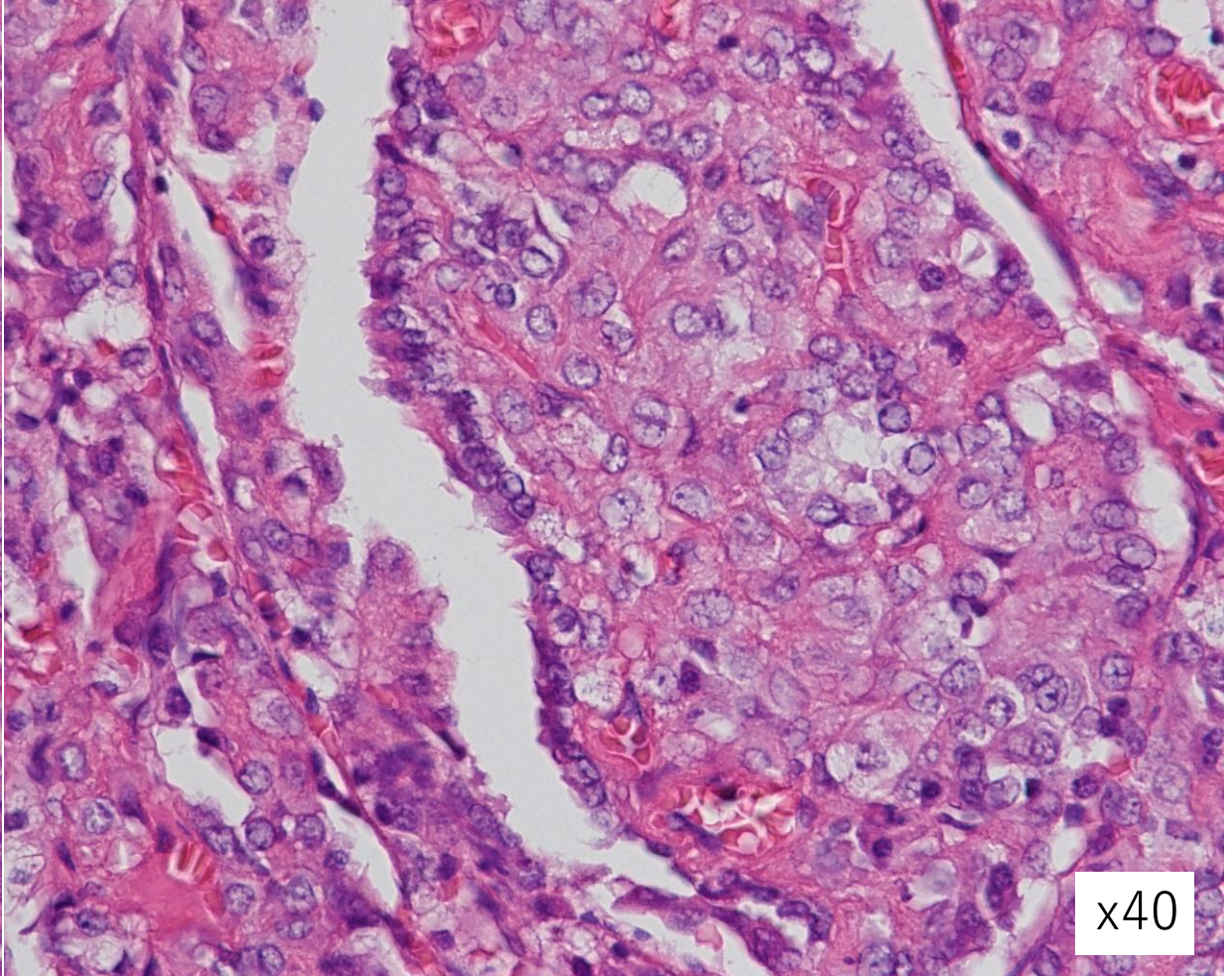
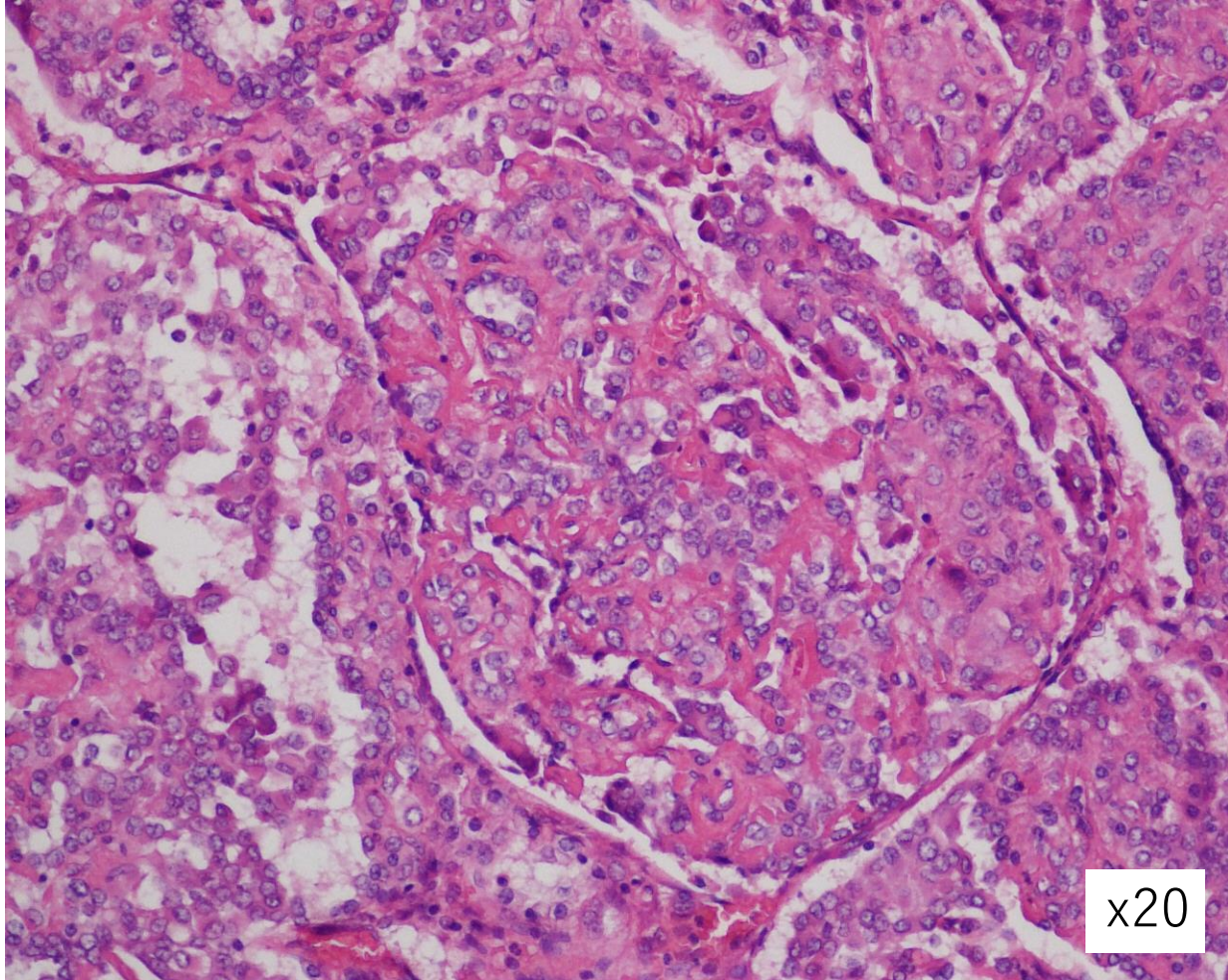


右肺下葉S8領域に20mm大の腫瘍性病変

組織診

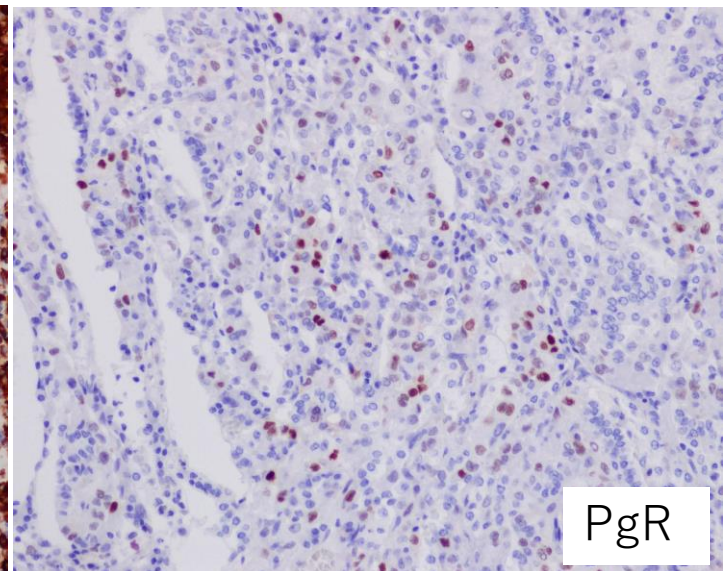
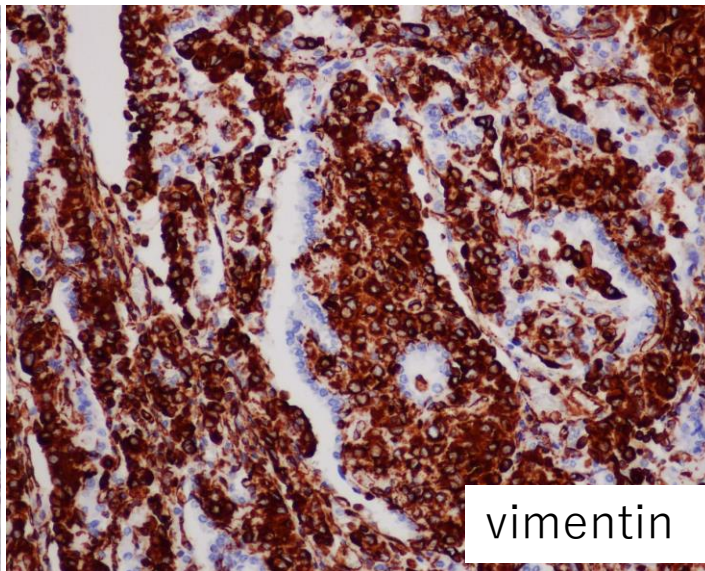
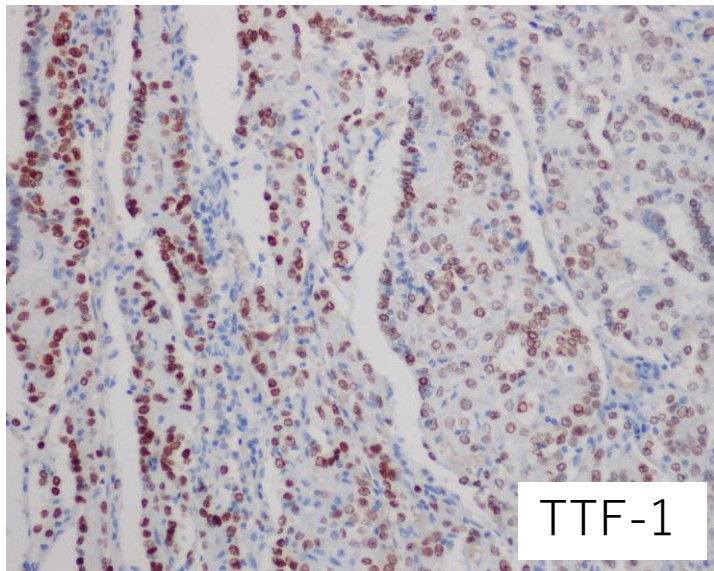
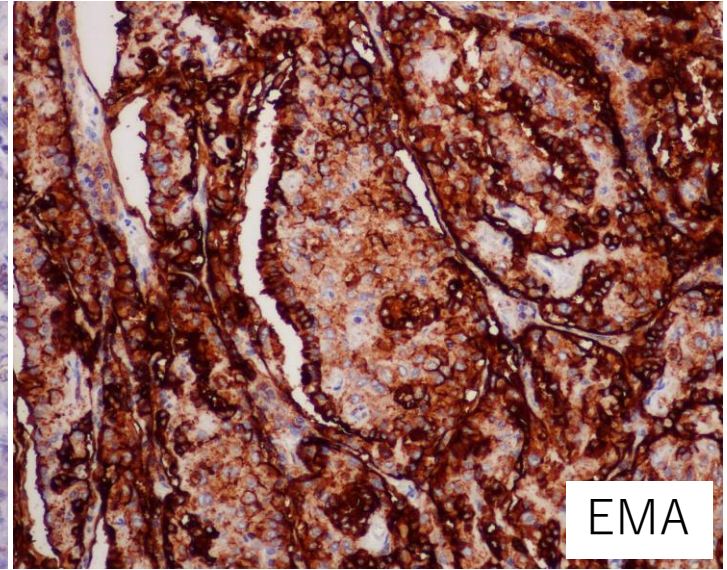
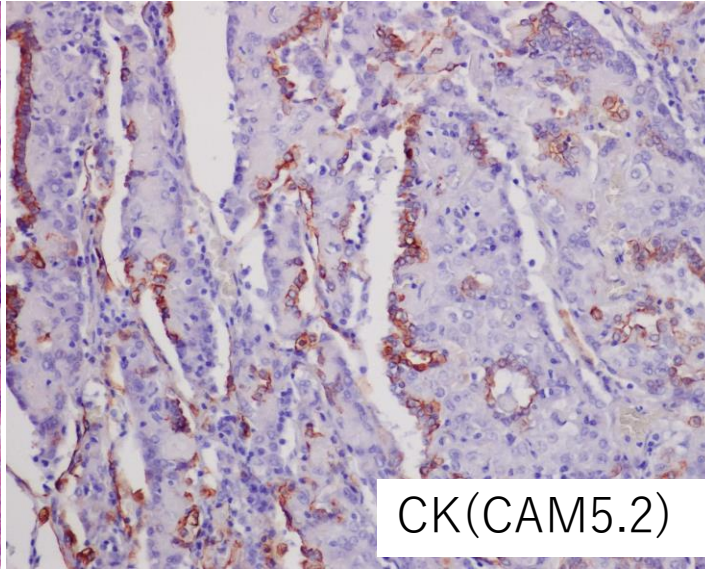
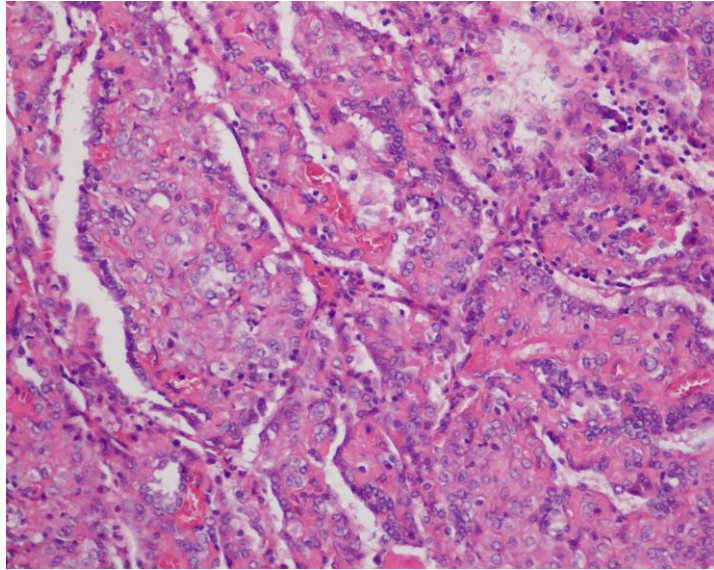


組織診



組織診断 : Lung, right/segmentectomy (S8)
Sclerosing pneumocytoma

免疫組織化学染色



解答

1, 腺癌

2, カルチノイド腫瘍

3, 硬化性肺胞上皮腫

4, 肺過誤腫

5, 転移性癌（大腸癌）

硬化性肺胞上皮腫 (sclerosing pneumocytoma)

【定義】

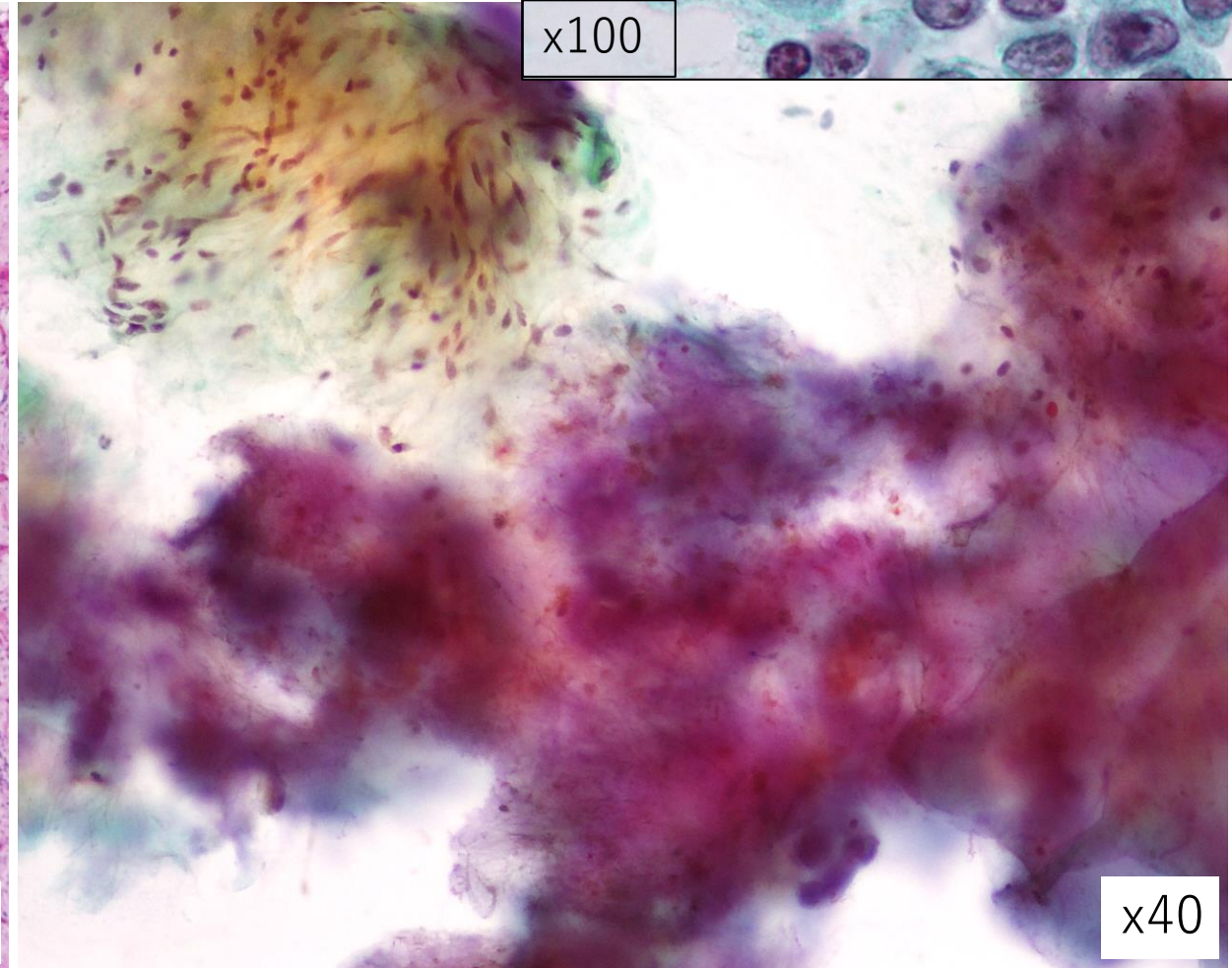
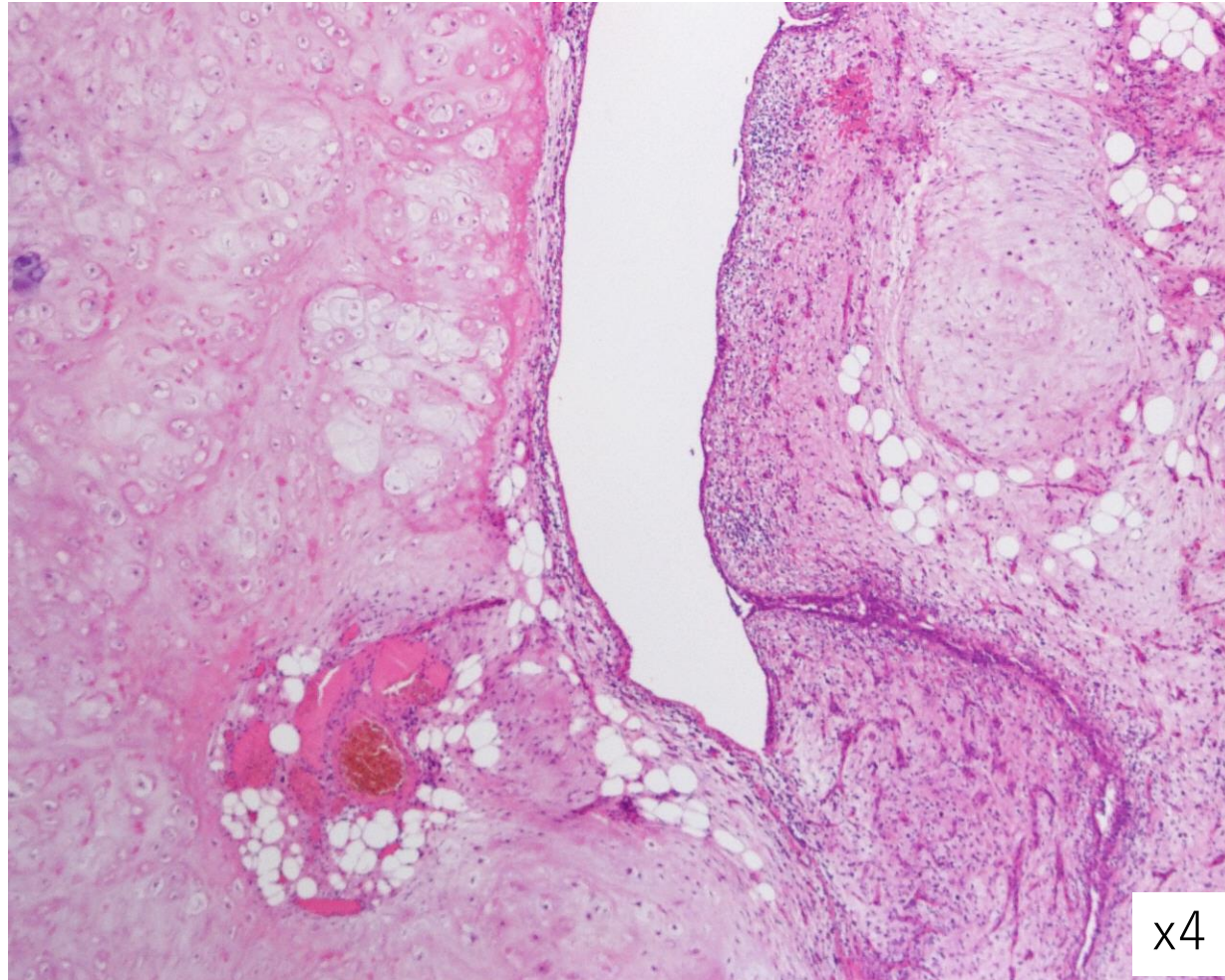
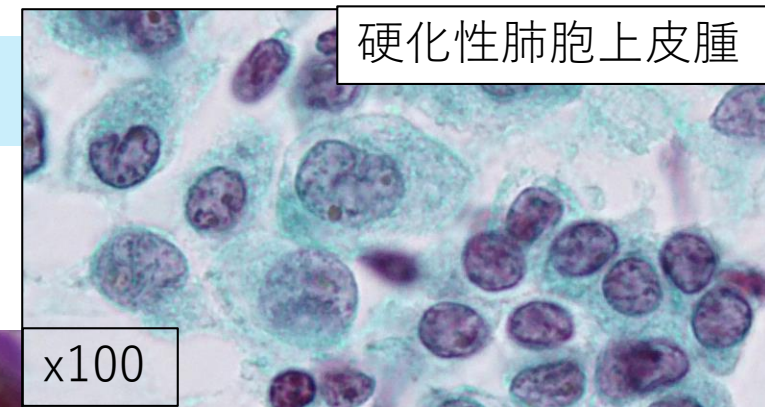
肺胞上皮細胞を起源とする。Ⅱ型肺胞上皮細胞類似の表層細胞と円形細胞の二種類の腫瘍細胞から構成される腫瘍。

充実性，乳頭状，硬化性あるいは出血性の成分が種々の程度に混在する。

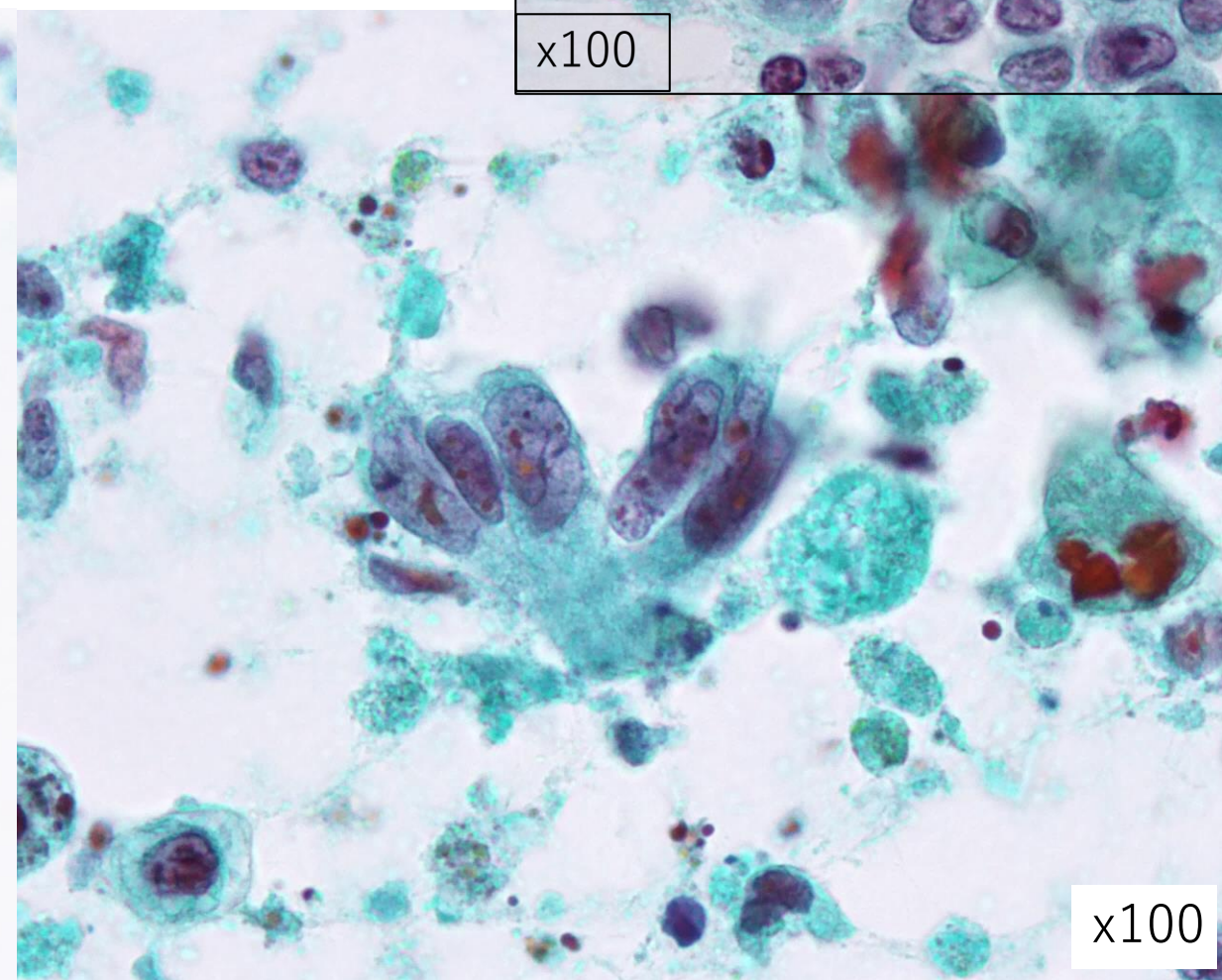
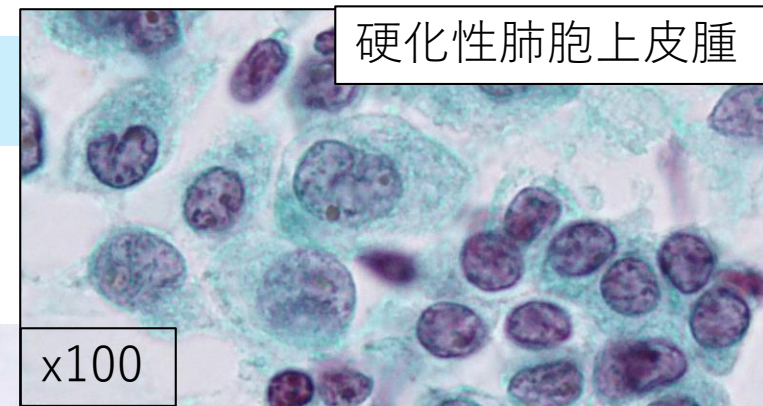
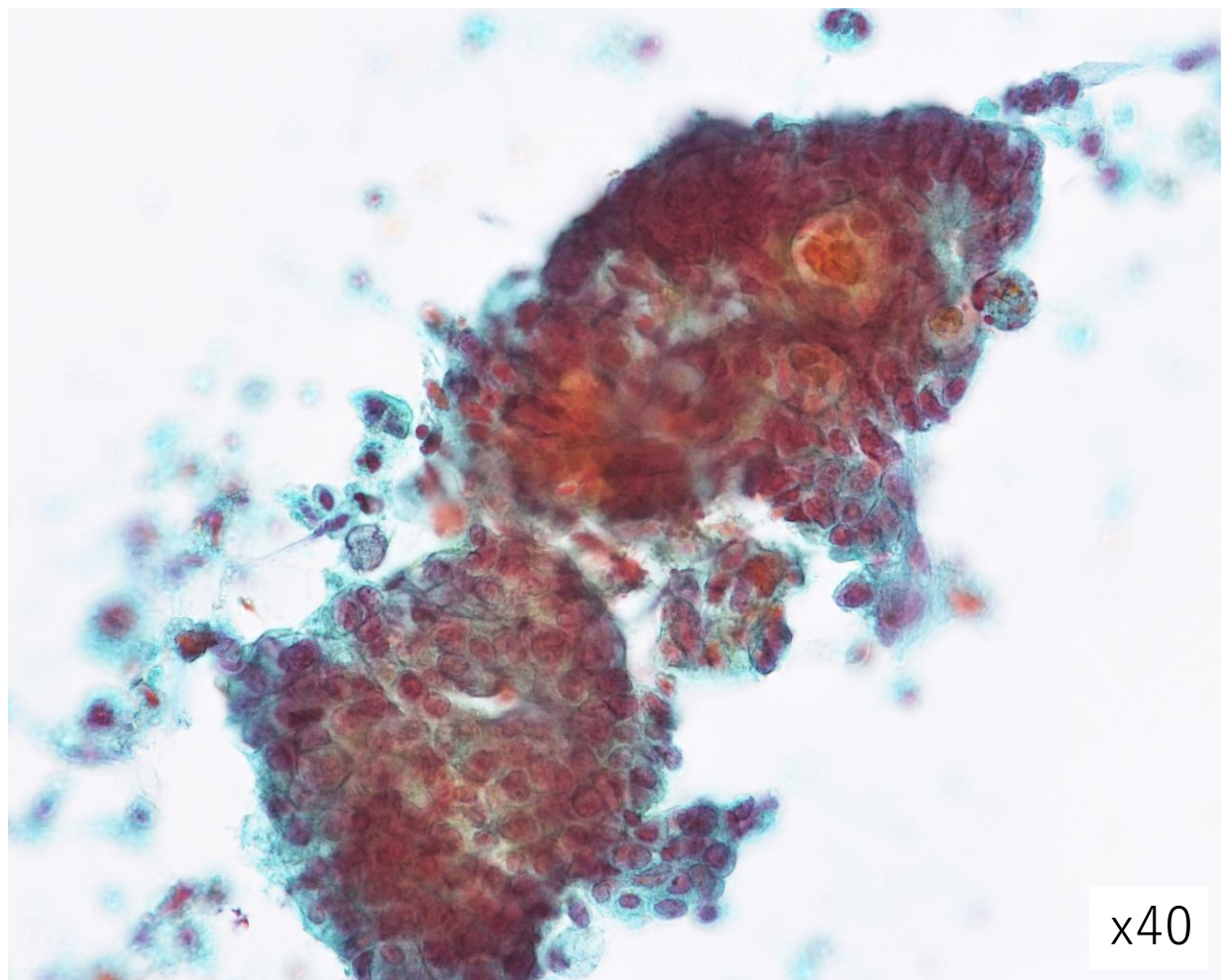
- ・ 好発年齢：小児～高齢者まで発症，ピークは40歳代
- ・ 男女比：約85%は女性
- ・ 好発部位：下葉，中葉の末梢発生が多い
- ・ 臨床所見：無症状であることが多いが，症状としては血痰が多い
- ・ 画像所見：境界明瞭な充実性結節

鑑別

鑑別 肺過誤腫



鑑別 轉移性癌（大腸癌）



【解答】

1, 腺癌

2, カルチノイド腫瘍

3, 硬化性肺胞上皮腫

~~4, 肺過誤腫~~

~~5, 転移性癌（大腸癌）~~

鑑別 カルチノイド腫瘍

Typical carcinoid/neuroendocrine tumor, Grade1

硬化性肺胞上皮腫

x100

x40

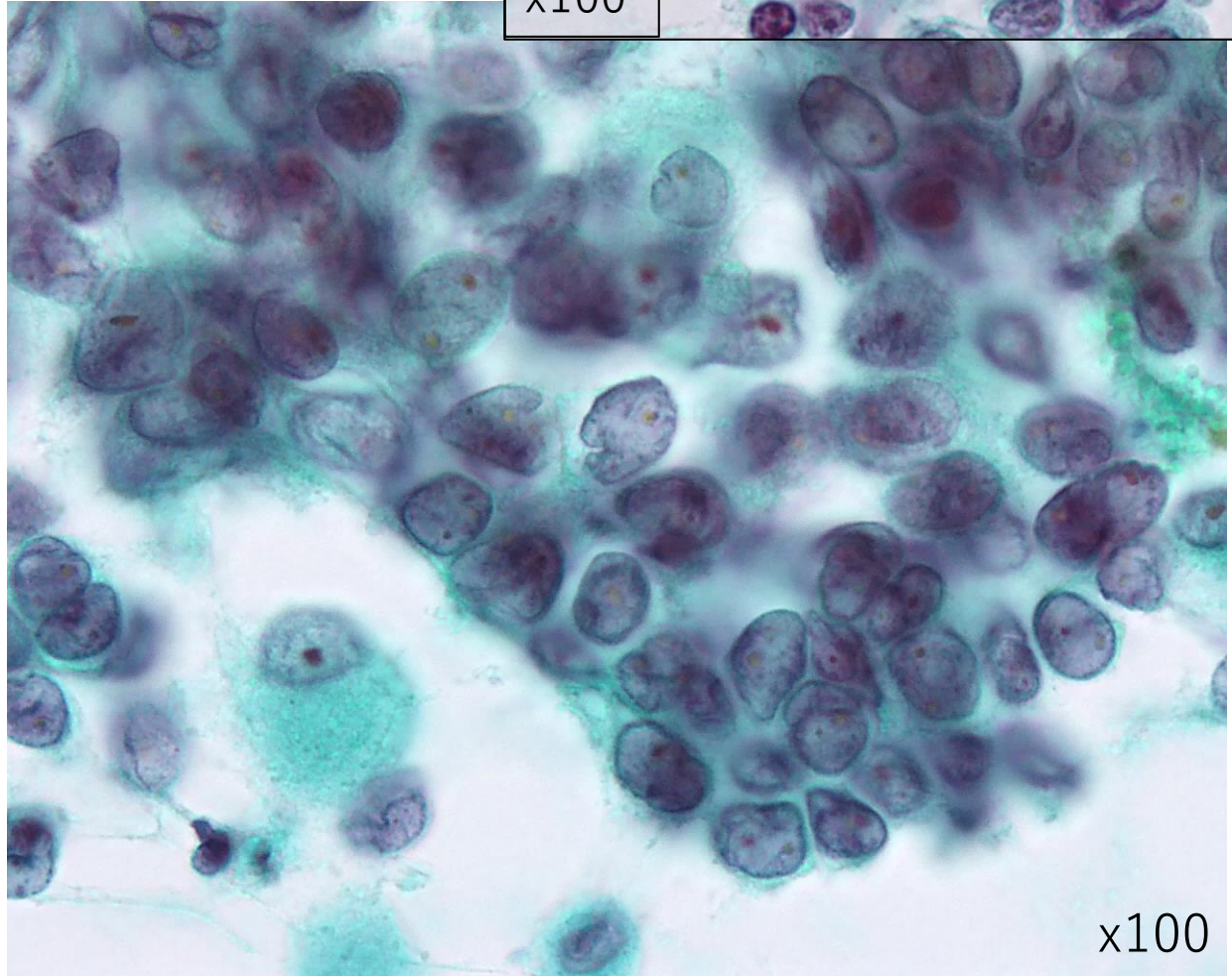
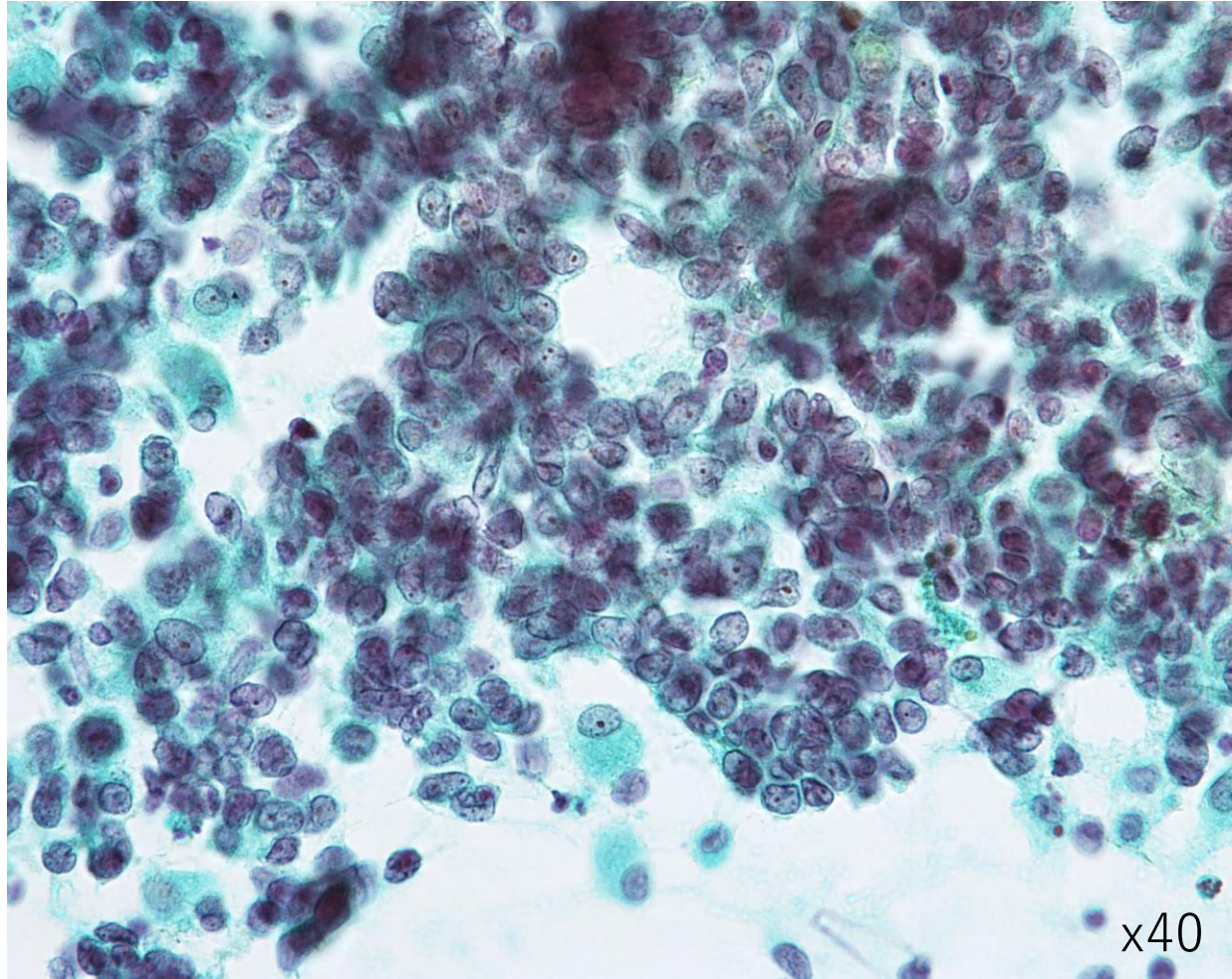
x100

鑑別 腺癌

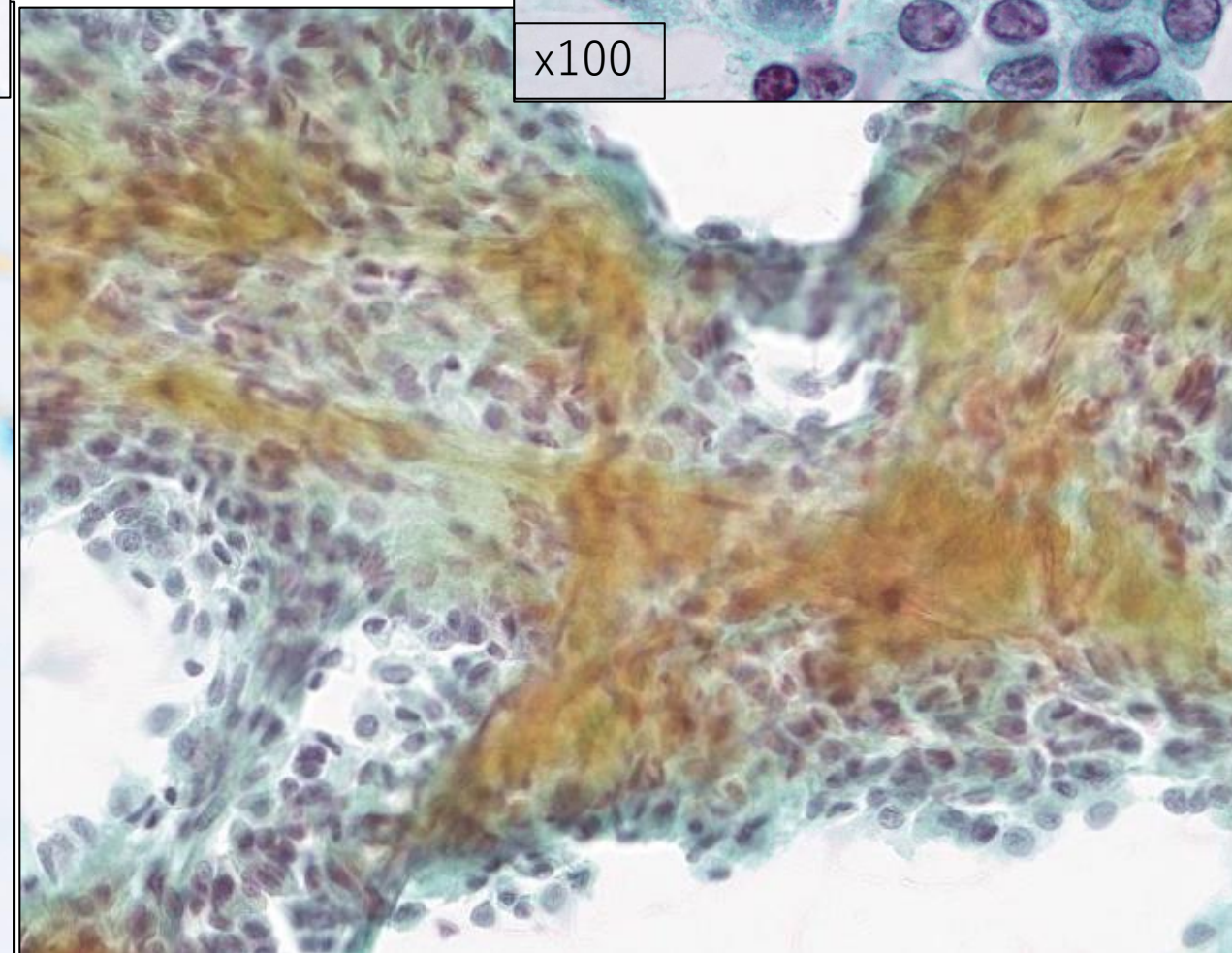
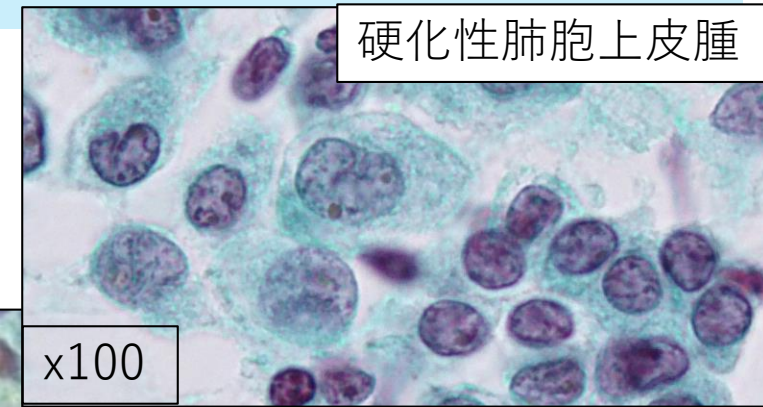
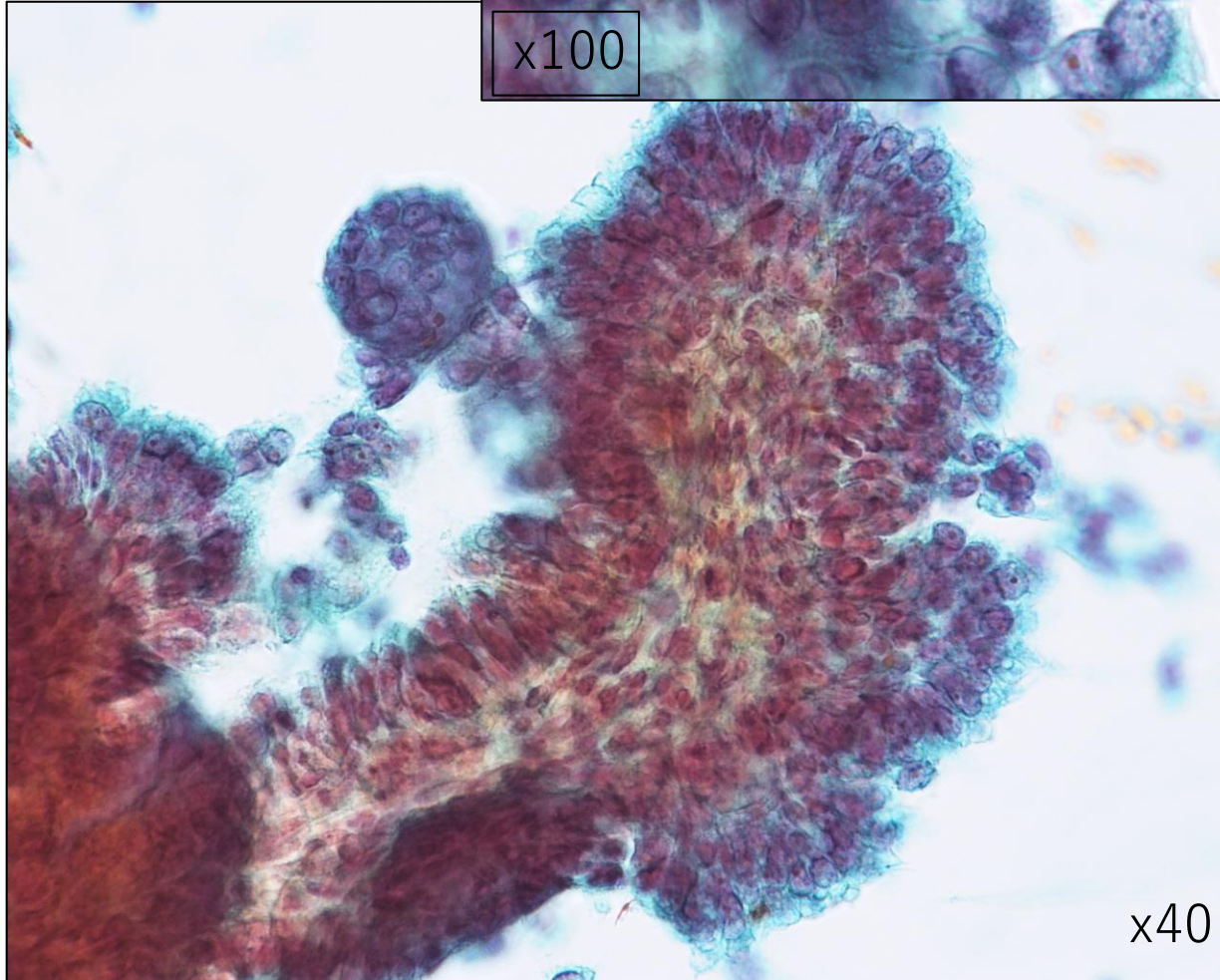
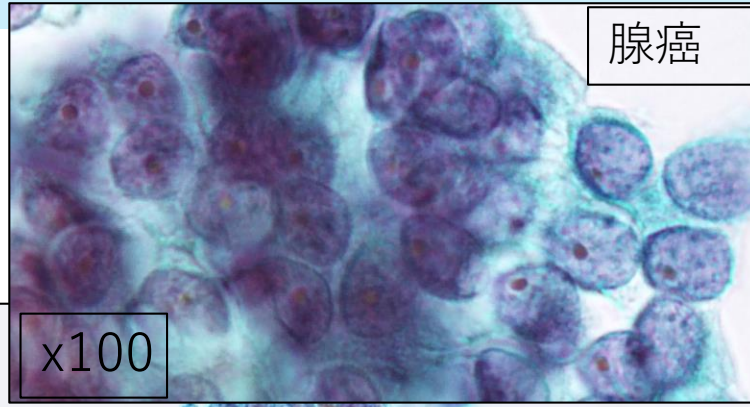
Papillary adenocarcinoma (Papillary 95%,)

硬化性肺泡上皮腫

x100



鑑別 腺癌



まとめ

- 硬化性肺胞上皮腫の症例を提示した.
- 硬化性肺胞上皮腫はⅡ型肺胞上皮様の立方細胞と円形から卵円形細胞の2種類の細胞からなる.
- 腫瘍細胞は、充実性、乳頭状、硬化性、あるいは出血性の成分が混在する.
- 乳頭型腺癌と鑑別を要することがあるが、硬化性肺胞上皮腫は細胞異型が軽度であること、間質が硬化性線維性間質であることを観察することが重要と考える.
- 中年女性の単発で境界明瞭な腫瘍をみた場合、硬化性肺胞上皮腫を鑑別に挙げることが重要である.